京城日報

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 長六千九番 長六千九番二 振替京城三〇〇番

一部金五錢 ▲壹ヶ月郵税共一圓十五錢 ▲三ヶ月同三圓 ▲六ヶ月同六圓五十錢
廣告料 六字詰一行一圓二十錢 特別二圓六十錢 ▲二號活字ハ十字詰 ▲四號ハ十字詰同

陸軍縮小の程度

陸軍少將代議士 津野田是重

華府會議に於て、海軍縮小の協定が出來てから、陸軍々備の縮少も漸く盛んになつて來た。古人は之れが人類の平和を眞に要求する叫びであると云ふこと、モ一つは從來各國が戰爭の用意の爲に使用した財政を平和文化的の事業に使用せんとする精神とから出て居る意味に於て、眞心から賛意を表して止まぬのであるが、然らば我帝國の陸軍は何の程度まで縮少するを最も適當とするか、之に就ては各人夫れ〳〵立場に依つて種々意見もあらう。例へば國民黨のやうに戰時編制を今日と同樣にして置いて師團を半減せよと云ふものや、我國從來の假想敵國たる露西亞や支那ふあの通りであるから戰時編成などは元より問題でないから大々的に縮小せよといふものや、雜多な意見を有するものもある。而し吾人は常に其國の歷史を忘れてはならぬ。此點から見て陸軍軍備も我が帝國の歷史や、將來の立場を無視してはならない。

我國が今日世界五大強國の列に列して、三大強國迄に漕附けたのは何の爲か、勿論それには我國民の美點が光輝ある國體といつたやうな種々の原因もあらうが、其最大原因を爲して居るのは何か、文化的に世界に勝つて居た爲めか、經濟的の大勢力があつた爲か、予がかゝる問題を發すると我國民は直に日淸日露の戰役に到想するであらう、即ち我は戰敗したことがなかつた爲ではないか、換言すれば强健優秀な陸軍があつた爲ではないか。私が斯う云つても軍國主義の主張者であると云ふを止めよ。以上の三戰は何が爲に起つたか、三戰共に彼れが東洋の平和を攪亂せんとしたのに對し、我は止むなく防衞の爲め止むなく戰つたのではないか。要は我國自衞上の戰爭であつたのである。陸軍縮小を企圖するにも考へるところは玆である。如何に世界の大勢とは云へ、いざと云ふ時に我國の自衞を完全にすることの出來ぬやうな軍縮は六千萬同胞の斷じて許容せざるところである。四隣に敵なしと云ふを止めよ。現に支那の如き動もすれば我國を侮蔑せんとするを知らざるか。若し我國にして兵力の削減せらるゝに至らば、彼等は直に附け上り我對支外交に甚だしき困難を生ずるに至るべきは、今日に於ても火を睹るより瞭かである。又我財政も戰時編成に支障を來してるので軍縮をやらねばならぬ程逼迫を告げては居ない。

軍隊の能率を減殺せぬ程度で大改革を行へば足るのである。予は此意味に於て如何なる名案でも、戰時編成を減殺するやうな議論や政策は斷じて共に反對せねばならぬと思ふ。

言論界

財政難と大警告

【寓言】獨逸には昨今カタストロフエン、オースと云ふ流行語が出來た。災厄の叫聲といふ意味である。獨逸の災厄即ち經濟の破綻が社會的の瓦解を招致しつゝあるを指すのである。經濟と財政の繁榮とは經濟の原則に反するが、來國の隆替は之を度外視して獨逸前途の下落の爲でなく、獨逸相場が急激に下つた爲で、獨逸相場は必然上る時があると共に此繁榮も永久的でない。唯一階級の富を他の階級に變付するのみで、偏山に於ても獨逸の富を無償で他國の買手に渡すのみだと云つてゐる。然も獨逸が遂に驚くべき生産力を持つてゐる事は決して否定出來ない。獨逸の富は他へ移つても其れ丈け彼の負債が償却される多くの富源を有する國は如何なる場合にも有利である。日本は富源に乏しいから若し財政難に遭遇すると到底之を救ふ途が出來ぬ。

速かに撤兵せよ

【大每】口に撤兵を唱へながら、依然として我思切なる軍隊を沿海州の曠野に曝し、巨額の國帑を消費して露國民の我國に對する敵愾心を刺戟するは、天下の愚劣である。政府の與ふる西伯利駐兵の理由は同地方の政情が安定しないこと、爲めに我邦人の保護さるゝ事である。併し我國は露國の政情を安定させる義務はない。其上の政情安定に貢獻する所は少しもない。最近の狀況では日本軍は撤兵を遂へて政情の安定を待つて居る。

満鐵事件の禍根

【時事】満鐵は満洲に於ける事業の殆ど全部を獨占し恰も排他的態度を以て大小の事業を經營する爲め自然事業の經營が放漫になる。加ふるに其正副社長及理事は政府に依つて任命せられ然も內閣更迭の度に任免の行はるる結果、自ら會社と政府及政府黨との關係を密接ならしめ一種の情實關係を生ずるのは實に禍根の禍根である。故に此際鐵道及び其附帶事業の外は總ての事業を處分すると共に、理事等選の制度を廢し、純然たる鐵道會社として政權の外に獨立し、自由に其手腕を揮はしむべきである。

居屋の籠

隈汀生

羅馬より（上）

航空船製作所

昨六日良人に伴はれて、子供達と共にモンテ、マリオと云ふ山の上に、航空船製作所を見に參りました。これは先日良人がチャンピの航空隊にて航空船に乘られた時、家族が日本から來たことを話されたので、所長のノビレといふ方が、御早く觀覽をかけて來觀を勸められ、午後二時に親ら自動車で迎ひに來て下さいましたので、圖らず見學が出來たのであります。

蔭い〳〵ねく〳〵したる山路を、自動車でくる〳〵と廻り上るのは、誠に愉快で、丁度モナコのリギ山に登つたのと同じやうで御座いました。航空船といへば、私は怖いやうなものとばかりに思つて居ましたが、其內部は、私には全く新知識で、實に心持の好さゝうなのに驚きました。其製作品中の一つなる、乘客用と云ふのに入つて見ましたところ、誠に柔かいふわ〳〵した肱掛椅子は、皆天鵞絨張りにて、丁度日本の一等列車の美しさで御座いませう。それに手を洗ふ所、食事の支度をする所、無線電話の所など、十分に設備が整うて、私も是ならば、どんなに遠く飛べることであらうと思ひました。

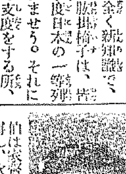
は頻りに乘りたがつて居ましたがまだ早いから止めまして其代に上官から直徑一尺五寸もある大きな風船を、一つ宛もらつてやりました。

二人は大喜びで家に歸つてからも之れを玩んで居ります。附屬寫眞所には、航空船から見下して撮つた數々の寫眞があります。いづれも珍しく斯の道の方々には御爲めになるものであらうと思ひました。私にも羅馬を見下した寫眞や、ヴェニスや、ヴェスヴォオ山やダヌンチオが航空船から寫眞の紙片を散らした處などのを下さいました。そして又一同にて寫眞を撮つて頂きました。私が洋服姿の大きいのは此山の上で撮つてもらつたのであります。此山の上に在る高い家の塔からは、首都羅馬が眼下に在りまして、法王の宮殿たるバチカンを始め、セントペテロ寺院其の他の建物が恰も手に取るやうで、遠くチルレニの海をも眺め得られます。

隣り途には伊太利航空界の鼻祖なる航空會々長ゼネラル、モリスといふ方の御宅を御訪ね致しまして、茶菓の饗應にあづかりました。此日は折惡く閣下が御不在でしたが、近いうちに私共の宅に御訪ね下さるさうです。誠に有りさうな閑雅な御住居で、優しい上品なおもいさまが夕日を浴びながら、サヨナラと帽子を御振りになり、自動車が長い並木な路を、門に向つて綠地に驅け出します時の心持は、何とも言はれぬ程に嬉しう御座いました。

一日一人

伯爵 小松重春氏



明治十九年生は明治維新の功臣として知られたる故鹿兒島藩士小松帶刀氏の孫である。帶刀氏は、後明治二十九年華族に列せられた。伯は家督を相續して三十八年に襲爵し、次で從四位に敍せられた。夙に實業界に身を投じて現に絹糸銀行の頭取に任じ、其他日本製鋼株式會社及び內外證券株式會社の各取締役の職に在る。

別天地

東京より 目黒行人

◎久しい間日本本土の交通々信を阻害しつゝあつた大吹雪は、三日北陸線の親不知附近で除雪作業に從事してゐた人夫百五十餘名が六十五輛の車に乘つて糸魚川方面へ引揚ぐる途中、突然總魚川背海間で同列車を顚覆せしめ百十餘名を即死せしむるに至つたとの事である。そして大隈侯や山縣公も雨氷や霧の爲に死期を早めたものとすれば、今冬の寒さは相當に種々の作用を爲した譯である。

◎勿論大隈侯でも元老でもなくて寒さの爲に死期を早めた老人が僞にも隨分多いに違ひない。また老人でもなく病人でもなくて、寒さの爲に行倒れとなつて凍死した人間も可成りに多いやうである。たゞ彼等は國家的にも國民的にもならないので一般世人の注意を惹かないまでゝあるが、降雪に伴ふことなし、衣食足らず、世人から顧みられないのは勿論、家人からも温かい介抱を受けることが出來ず末期の水さへも與へられずに、唯一人死んでいつたのが尠くあるまい。僞に憫むべきは此人達である。

◎この三四年人類を襲く懼まして居る惡性の流行感冒は此年も相當に人類に犧牲を要求し始めた。東京市の附近だけでも目下十萬內外の人々が之に惱まされて居る。で學校の中には一時休校したり朝の始業時間を繰下げたりして兒童の保護をやつて居る。軍隊に於ける流行の甚だしいとは言ふまでもない。此年の寒さは此處まで祟るものか知れない。

◎從來南米のブラジル政府は、我從來移民に對して一人前十五磅宛の補助金を與へてゐたが、今後は之を廢止して伊太利其他の歐洲移民に十六磅宛の補助を與へることにしたさうである。十萬圓の宣傳費を出してブラジル移民の獎勵をやつて居た我內務者にとつては一大驚異であるのみならず我國民の將來にとつても一大脅威である。何分年々六七十萬の人口が殖えてゐるのだから、何とか徹底的な根本策を講ぜずはなるまい。

◎ところで、一方に於て移民の獎勵を遣る內務者が他方に於て地方の農村子弟に土著を奬勵してゐるから面白いではないか。農村の子弟が續々生れ故鄕を離れて他へ行くから農村が衰退して困るといふので、鄕士の重んずべきこと、祖先墳墓の地の愛すべきことを說くのも、必ずしも惡くはなからうが、國家國民の大なる發展といふことを無視してはならぬ。海外移民たるにも、我植民地の住民たるにも、我國民はモ少し從來と異つた思想感情を持ち、モ少し從來と異つた行動を爲すやうにならなければなるまい。

最新 簿記講義錄
校則內容見本無代進呈 ▲東京芝區琴平町 大日本簿記通信學校
三ヶ月卒業各大銀行會社、商店の事務員を養成して就職の紹介を爲す

土木家養成講習錄
申込次第詳細規則書無代進呈 東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校
最新式通信教授にて土木學の一般を授け土木技師養成速成五ヶ月修了の講習生を募集す

新約

寒に耐ゆるの梅は花正に香し人間の努力は此名篇を生む

福田德三博士書翰
學兄は將來必ず日本文壇の巨匠となられる御方と確信して居ります漱石よりも樗牛よりも向後の青年は學兄の作に其心を傾倒することを確信します（江原氏宛）

上中下 三卷 通計三百八十版 新菊判金五百五十頁布裝函入
江原小彌太作
定價各貳圓八十錢 書留送料各二十三錢

世界一賣れる本はと人問はゞ江原の新約と我は答へむ

新約の如き高級文藝書が賣藥化粧品以上に賣れる是も亦時勢の變だ

一國の政治が一部職業的政治家の手に委ぜられつゝある間は憲政の進歩を期することは出來ぬ如く文藝も亦少數職業的文學者の手から離れて國民全體の手に移らぬ間は眞の發達を望むことは出來ぬのである併し今日は政治も既に國民の手に移りつゝある文藝も亦次第に國民化しつゝあることは新約の如き世界的大創作が文壇に何等の繋故をもたぬ素人の手から生れたことに依つて立證せられ心强さを感ずる

江原作 創作舊約 五十八版 定價二圓八十錢 書留送料廿三錢
江原作 短篇集 二十版 定價二圓二十錢 書留送料廿三錢
發兌 東京神田表神保町 振替東京一二九五四番 越山堂

最新刊
大西祝著 良心起原論及論集 五、二八〇
宗教者に關する科學及哲學 出隆著 哲學以前 三、〇八〇 一、七六〇
石原謙著 オイケンと相對性原理 三、〇八〇
古泉千樫 竹里歌話 一、七六〇
黑田源次編 芭蕉遍傳 一、六五〇
中里介山著 高取柳三著 清盛に顯れる白道 醫術宮殿のラフレ方 一、八七〇
京城 大阪屋號 振替京城二五七番 電話一八〇番

募集廣告
華頂女學院生徒 本科 研究科 專修科 二十名 二十名 十五名
平壤幼稚園幼兒 八十名
申込期限四月一日迄
平壤大和町 電話四一番

支部長 代理店 募集
THE CHUOSHIJO CO.,LTD
米國の國際市場
紐育の國際市場は自分で製造工場を經營し倉庫を有し、鐵道を有しますから三圓の乳管器や一圓五十錢の機械時計又は七十錢で上等の萬年筆をも製造販賣することが出來ます
日本の中央市場
我國の商取引は天保年間の商法でありまして製造者より大問屋、中繼、東京問屋、地方問屋、小賣店と幾多の中間手數料を拂つて居ります。此缺點を補つて馬鹿に高い品物を買はされて居ります。米國式商業文化の中央市場として良い品を廉く賣る爲めに商業上の改革を起す爲めに生れたのであります
支部長の任務
全國各郡に一名乃至二名の支部長を任命し其郡內の小賣商店を勸誘して本社の代理店とすることを務めて戴きます
收入と義務
月給は五十圓以上三百圓を支給し一ヶ年五ヶ所以上の代理店を契約して戴く事に但し支部長は三百圓の出資を承諾し且つ刑法の處分を受けて居りません人格ある人に限る收入は右の外毎月月給の數以上の歩合を永久に受けらるる特點があります
代理店
代理店は現在商業を營み居る店で商品の全部又は一部でも本社の商品を販賣すれば一圓で賣る品も中央市場より仕入れる事に依つて七十錢か八十錢に買ふ事が出來ますから他の商店より大に繁昌します
希望者は郵券二錢封入御照會次第說明書送る
東京九段 株式會社 中央市場

地方青少年諸君の好職業
▲年齡が若いからとて父兄を頼る時代ではない ▲本社の依託する事務は地方に居て誰にも出來る ▲業務は頗る簡易で高給を得らる（保證金不要）
商家業や通學の傍ら充分出來る ▲ハガキで東京小石川區戶崎町第一出版社へ申込次第詳細なる案內書を送呈す（但至急を要す）

全芽條桑育通信教授
會長 大日本蠶絲會々頭 大日本蠶桑學會々頭 子爵牧野忠篤閣下 修業證書授與
會員大募集
會費五十錢通信教授料三圓五十錢
今や我が蠶界は全芽條桑育法の教師でなければ夜も日も明けぬ世の中となりました此際速に本會に加入し該法教師適任證を得られよ希望者は速時卒業此際の申込に限り會費を特免す
申込所 東京市神田區表猿樂町二番地 振替東京三一三九一番 大日本蠶桑學會

發表
七ヶ年に亘る苦心の名著 最新案ヌキサシ組立て法
應用自在 三體 手紙文範 口語 候文 美文 共
▼即席に思ふ文が數十に候文共 熟語字引を附す
▼組合せ自在 毎頁に熟語字引を附
本書は中學校教諭澁谷先生が多年苦心の結果ご販界空前の最新式便利の大著なり全く類のない新考案任組にて他の手紙文範と全く異り今迄に類の無い出來の手紙ぶ
▼時候 ▼慶賀 ▼見舞 ▼案內 ▼通知 ▼依賴 ▼承諾 ▼謝絕 ▼勸誘 ▼照會 ▼周旋 ▼推薦 ▼紹介 ▼證明 ▼送り狀 ▼弔詞 ▼報告 ▼感謝 ▼請求 ▼抗議 ▼交涉 ▼返答 ▼申込
其他一切の文例を網羅す
四萬餘種一千餘項に分ち六百頁の大冊 此一冊を備へれば他の手紙本の何十倍も役に立つ 男女共に
特價金一圓四十錢に割引す 賣切ぬ內新聞名記入申込次第代金引換にも送る 附き定價二圓の處 代金引換送料廿二錢 前金註文送料八錢
▼東京芝區愛宕下二ノ五 振替東京五二七二五番 正教社
電話芝六六二七

朝鮮 中學校 高等普通學校 商業學校 女學校 入學試驗問題答案集
最近問題 入定價九十錢 前金送料六錢 代金引換廿錢
中等學校の入學試驗を受けらるゝのは學生諸君に取ては非常な辛勞でありますが此の本を御覽に成れば容易に入學の幸福が得られます
京城本町 振替二貳三 ウツボヤ書籍店

職業
無休道具一切御貸與し月末當與金歩合有製品は大阪の名高き特許品御買上げ製造近男女自宅出來年中永久◎三圓位◎說明見本無料進呈 大阪市住吉町 豐國總本店

大觀
二月增大 大隈侯哀悼號
大隈侯八面觀
(一) 思想家として……文學博士 金子馬治
(二) 政治家として……法學博士 浮田和民
(三) 外交家として……早大教授 信夫淳平
(四) 財政家として……早大教授 服部文四郎
(五) 歷史家として……早大教授 久米邦武
(六) 教育家として……早大教授 內崎作三郎
(七) 宗教家として……早大教授 新井石禪
(八) 雄辯家として……早大教授 石川半山
(九) 漢學者として……早大教授 八田三郎
(十) 科學者として……理學博士 牧野謙次郎
(十一) 國防論者として……陸軍中將 長岡外史
(十二) 經濟論者として……法學博士 鹽澤昌貞
(十三) 婦人論者として……法學博士 湯原元一
大隈侯の生涯
(一) 長崎時代までの侯……牟田豊
(二) 十四年政變迄の侯……矢野文雄
(三) 遭難前後までの侯……島田三郎
(四) 松隈板隈內閣時代……大石正己
(五) 大隈內閣時代まで……關和知
(六) 終焉までの大隈侯……押川方義
大隈侯の性格と經綸……相馬由也
我觀大隈侯爵……三宅雪嶺
對支廿一ヶ條問題と侯……德富蘇峰
代辯者を失へる日本……姉崎正治
大隈侯の事業觀……五來素川
外人の觀た大隈侯
(一) 大隈侯を憶ふ……ベイティー
(二) 圓轉滑脫の人……メーボン
(三) 我二つの印象……ベンリングトン
(四) 隈侯と福澤翁……ブカナン
(五) 日本の代辯者……ケツトリング
(六) 大觀的政治家……ローラン
七拾名士の觀たる大隈侯
參拾名士の早稻田侯追憶
大隈侯爵の逸話
四國協約論
(一) 協約成立と列國關係……末廣重雄
(二) 四國協約と東西文明……大島高精
(三) 國際政局上の新氣運……浮田和民
民間信仰の新研究
前人未到の新研究の發表也……柳田國男
民法刑法の本的改造
權威ある博士の新研究發表……牧野英一
【事件及び思潮】國家主義の幽靈……大山郁夫
【思ひ出す儘に】觀心知らぬ鬼子……中村保之助
海軍協定の成立と我海軍……河野恒吉
華府會議後に於ける支那觀……稻葉君山
創作
（長歌）觀想の時……北原白秋
（小說）あの頃この頃……宇野浩二
（戲曲）馬込村小景……尾上柴舟
（時）あこがれ……大森眠步
（紀行）白土さ茶室……石川宰三郎
本號に限り發賣と同時に三版 東京京橋區竹川町 大觀社 振替東京三二六番

文房具、測量器械、寫眞機械。和洋紙、帳簿、運動用具、度量衡器
平壤府大和町 勞川橋樂浪堂
電話三四一番 振替口座京城二〇一番

製繩機
本機は全國到る所大好評本年も又他に類例なき要部の大發明 完成より廣告の爲半價 一切の農業機械 大阪大正鐵帶農社

誠實主義
大阪株式取引所仲買人
同國債仲買人
細字榮商店
大阪東區北濱二丁目九四
電話 本局 一三三一、一三三二、一四三三、二五三三、長六三八、長六八三九
電略號 （ホ）又ハ（ホソシ）
定期現物

京城 三越吳服店
雛人形の陳列を始めました
揃ひ雛（一組もの）、親王雛、御所人形、木彫人形、諸道具類等本年の新製品各種取揃へて陳列致しました御來店を奉待上ます
十日 は定休日の處本月は特に平常通り營業致します

葡國首相辭表提出

【倫敦電報】葡萄牙首相グンハリール氏は辭表を提出せり

黑龍州民心の不安

黑龍州內一般住民の生活難は今や極度に達し加ふるに税金は高歩的に徵收せられ爲に民心の動搖甚だしく最近に至りて農民は政權を何等賴みとせず專ら自治、自衞、自活を爲さんとして居る有樣にて各町村にては團體組合が頗る的に設立しつゝあると云ふ又市中では強盜や殺人が頻發し地方では馬賊やパルチザンに脅かされ不安の念は日一日と甚だし【浦鹽電報】

徐總統曹氏に時局拾收依賴

【北京電報】徐總統は時局拾收に努力し特に曹錕に努力斡旋を依賴せり

第四十五次帝國議會

貴族院本會議（七日）

海軍比率と沿海州漁業問題

【東京電報】貴族院は七日午前十時十分振鈴を合圖に德川議長著席せるも出席議員少く定數に達するを待ちて開議し諸般の報告を了し開會を宣し議事日程に入り質問を許し

阪本俊篤男 華府會議に於ける海軍協約に就ては不日加藤全權の歸朝の上報告あるべきを以て其際承る事とすべきが先づ主力艦の比率標準に就て質問せんと前提し各國は其實際に應じて相當防備を有す然るに於て防備の必要あるは當然なり今回の華府會議の比率標準は何處にありや特にヒユーズ氏の說明によれば現在の兵力を標準として割當てたりと云ふも若し此會議が三四ヶ月おくれて開かれたらんには陸奧の如きむつかしき問題は起らざりしならんと信ずと述べ返しの質問を試み最後に潛水艦使用に就ては各國にして制限使用をなさゞれば何等の功果なかるべし如何とまくし立てゝ降壇

高橋首相 第一現在の海軍を基準として比率を制限せる事の合理不合理の問題に就て述べんに我國は歐洲大戰に鑑み再び斯かる慘禍を見ざる樣又國民に重擔の經費を負はせ……理は敢て問ふの必要なしと答へ

阪本男 自席より只今の答辯に對しお尋ね致したいと思ふが他日の機會にゆづるべしと保留し次ぎに議長

矢口長右衞門氏 の質問を許す矢口氏登壇昨日西伯利撤兵の時期は今は不確定とする所なりとの答辯なりしが聞く所に依れば露領沿海州に於ける我漁業權は侵されつゝあり又齊多政府は之を承認せるやと質す

內田外相 昨日余は西伯利に對し何等施設する所なしと申したるにあらず唯領土的野心なく利權獲得の意なしと申したり而して漁業權其他の既得權に於ては既定之を確保し漁民の保護に就ては露西亞政府と協調し居れり又齊多政府は之を承認したるにあらず互に誠意を以て交渉を進め居れりと答へ

矢口氏 自席より前段の質問をくり返し當局の答辯あり正午散會

衆議院本會議（七日）

【東京電報】七日の衆議院は重要問題上程當日なるより傍聽者は定數前より殺到し本期議會初めての大入りなり午後一時十五分開會議長の報告ありたる後山縣公に贈るべき弔文を朗讀し次で深澤米太郎氏の逝去を報告し夫れより北陸線に於ける列車慘害の狀況並に其救濟善後策に關し鐵相の報告を爲したるに對し

高木正年氏 登壇今回の列車慘害は大雪崩の爲め多數の死傷者を出したるが這は全く不可抗力の如きも相當の設備を爲すに於ては斯くの如き慘禍を招くを免れ得るにあらずや政府の所見如何と糺す

元田鐵相 今回の事件は全く不可抗力なりと稱するも今日激く其不可抗力なることを好まず共不可抗力なるや否とに拘らず直に報告なる出來事なれば唯其現狀を報告したるのみと答へ高木正年氏は本件に關して政府は責任を感ぜずやと質問せしも元田鐵相答へず更に質問の第一及び第二は共に提出者より延期の申出ありたるを以て直に日程に入り

一、朝鮮事業公債法中改正法律案（政府提出第一讀會）
二、臺灣事業公債法中改正法律案（政府提出第一讀會）
三、樺太事業公債法中改正法律案（政府提出第一讀會）
四、關東州事業公債法中改正法律案（政府提出第一讀會）

右四案に關して

神野大藏次官 登壇提出理由を說明し十八名の委員附託

第六、刑事訴訟法案（政府提出第一讀會）

山內司法次官 登壇提出理由の說明を爲し二十一名の委員附託

第八家畜傳染病豫防法案（政府提出第一讀會）

大林委員長 委員會の經過及び結果の報告ある原案可決

第九鐵道敷設法改正法律案

富安委員長 委員會の經過及び結果を報告し直に討論に入る

關和知氏 登壇憲政會は本案に反對す昨年我が黨は此問題に反對せるも今日は反對せざるを得ずと縷々反對理由を述べ次で政友會の

中西六三郎氏 登壇政友會は本案に贊成す昨年本案に贊成し乍ら今日之に反對するは其理由を知るに苦しむ昨年贊成せる案件に今日反對するは全然矛盾にあらずや我黨は十年乃至二十年を費すも之れを完成せん事を期す此意味に於て本案に贊成すべしこれ院內に於ける希望のみならず國民全般の希望なりと述ぶ之れに對し憲政會の近藤達兒氏反對し政友會の長田桃藏氏の贊成說あり討論終結二讀會に移すや否やを記名投票により決する事とし投票の結果

投票總數	三五三
贊成	二五一
反對	一〇二

卽ち百四十九票の差を以て本案を第二讀會に移し第三讀會を省略し原案可決

第十陸軍々備縮小建議案（大岡育造氏外十名提出）（以下次號）

樞密院議長親任

【東京電報】八日宮中西溜間に於て攝政殿下臨御左の如く親任あり

任樞密院議長　樞密院副議長　子爵　清浦奎吾

樞密院副議長は追つて親任せらるべし

陸軍異動

【東京電報】八日左の如く師團長の更迭行はれ午前十時宮中に於て親任式擧行せらる

免本職　補第二師團長　待命被仰付　第十師團長　陸軍中將　淨法寺五郎
免本職　補第二十師團長　陸軍省々務局長　陸軍中將　菅野尙一
免本職　憲兵司令官　陸軍中將　長坂研介
待命被仰付　近衞師團長　陸軍中將　藤井幸槌
免本職　補近衞師團長　第二師團長　陸軍中將　中島正武

華府會議と滿鐵の使命

早川滿鐵社長談

華府會議と滿蒙の將來に就て外交上の機微に關する事は自分の與知する所ではないけれども自分の關係して居る限りに於ては問題は寧ろ單純であらう、華府會議は決して不和の種を蒔さんことを好むものでない許りでなく世界的平和の實際的手段を研究するにあることは何人も之を疑はないのである滿蒙問題解決には先づ共存共榮

滿蒙の現狀

を知るの必要がある、華府會議が個々各國をして滿蒙を理解するの機會を與へたる事は實に吾々の本懷とする所である、滿鐵及我が政府が滿蒙に於てなしたる文化的經濟的施設で世界の福祉を增進する上に幾何の貢獻を爲したかは說明するまでもない乃ち言葉を換へて云へば誰かよく日本に代りて此等の貢獻を爲し得るものがあるか滿洲の現狀は重大なる變更を行ふは出來ないのは勿論

世界の福祉

に對しても不等で且不利であることは云ふまでもない如何に外交上の折衝と云ふても恐らく有力なる事實を超越して無謀なる議案に贊成する事は出來ないだらう、世界各國は斯く我國の滿蒙に於ける特殊的地位を諒解しやうとしつゝあるのである、特殊的地位の解釋に就て兎角の議論を試むるものがあるならば夫は利己的觀念に基く一時的感動に過ぎぬので而も

平和會議の

本旨に悖るもの多く顧慮するの必要がない、吾々は世界人類の福祉を增進する爲に左顧右眄さように小心なるを要しない、滿蒙に於ける過去の功績を擧ぐるの煩を避けて將來に行はんとする一端を披瀝して見よう日支共存、共榮は最早過去の理想にあらずして現實の問題となつた日支の經濟的提携は愈々緊急の度を加へ南滿より進んで北滿及蒙古に進展せんとするの

機運を釀成

し來たのである、廣漠たる北滿及蒙古に於ける道路は單に可耕地面積に見るも殆ど無限である、之が開發は支那の經濟的發達を助くる許りでなく國際貿易の進步を促し徐々世界的交易の途を開く所以である、更に進んで肝要なるは之に附隨して滿蒙特殊產物の加工に對する科學的研究である、各種組合の特產物に對し科學的研究を重ね經濟的發展によりて利用厚生の道を講ずる事は亦將來の一大使命である、殊に經濟的提携に基く日支共存共榮を以てしては未だ以て足れりとする譯ではない進んで精神的融和によつて文化の向上を計り日支永遠の親善を期するを以て至上の計としなくてはならぬ【東京】

新朝鮮教育令に就て（二）

內地制度との相違點

柴田學務局長談

制度の內容は法令に依り明瞭でありますが、以下聊か其說明を致します。

日本の教育制度は新令に於て內地より朝鮮に延長せられましたけれども、朝鮮には又朝鮮特殊の事情がありますから、之れを顧慮しないならば實際に不適切なるを免れ難いと思ひます。朝鮮の國民中には現實に於て言語風俗習慣等同じからざる者があります。夫故に普通教育に於ては國語を常用する者と否らざる者とを區別の標準として學校を區別し國語常用者は小學校、中學校又は高等女學校に於て教育し、國語を常用せざる者は普通學校、高等普通學校、女子高等普通學校に於て教育することに定められたのであります。

新令に於て國語を常用すると否との區別は日常生活に於いて國語使用を習慣とするか否かに依つて分つべきものであつて、例へば業務上國語を使用するに止まる者又は單に話すと云ふ者の類は常用せざる者と解釋すべきものであると信じます。小學校は小學校令、中學校は中學校令、高等女學校は高等女學校令に依りますけれども、總督は教育令第二條に依り特例を設け義務教育の如きは之を施行せられない筈であります。

普通教育は小學校普通學校等其の與にするけれども修業年限、入學資格の如きは勿論、學科目每週教授時數、課程の如き細目に至る迄皆同じで、唯相違點は凡そ左の如きものであります。

一、公立小學校は學校組合に於て設置し公立普通學校は學校費に於て設置すること
二、普通學校の修業年限は六年を本體とし五年又は四年に短縮の途を存せしむること。之れは學校普及促進上の必要に出でたものであります。
三、國語常用者の學校には朝鮮語を加ふるを得しめ、國語を常用せざる者の學校は朝鮮語を必修せしむること
四、教科書を異にする場合あること之れは或は國語力の相違に基き、又は兩者風土思想習俗等が同じでない關係上教材を地方に適切ならしむる等の必要に出でたものであります
五、國語を常用せざる者には朝鮮歷史を授くること

普通學校の入學年齡は低下せられ滿六年に達すれば何人も入學し得ることになりました。又普通學校には修業年限二年の高等科を設くることを得しめ又普通學校卒業者の爲に補習科を設くることを得しめました。從來の高等普通學校卒業者と同等となるのであります。高等普通學校の入學資格は從來修業年限四年の普通學校卒業者でありましたが新令は二年を高めて六年の卒業者とし且其修業年限を五年に延長したのであります。女子高等普通學校の入學資格に就ては前者に同じきものと普通學校高等科卒業程度に依る一層高きものとがあります。其の修業年限は從來の三年を五年又は四年に延長し、高等科より入る者は三年であります。右の外高等普通學校女子高等普通學校には凡て補習科を設置することを認められて居る。斯くの如く國語を常用せざる者は高等普通教育を完了するに付從來男子八年、女子七年を要し、新令に依れば男子十一年、女子十年乃至十一年を要する次第であります。

修業年限六年の普通學校卒業者、高等科の卒業者、高等普通學校卒業者、女子高等普通學校卒業者、女子高等普通學校四年修了者又は卒業者は朝鮮は勿論內地に於ても夫れ〳〵中學校、高等女學校、專門學校等に入學するの資格を得しむる爲、目下文部省へ交渉中であります。

廢朝被仰出さる

【東京電報】山縣公國葬につき七日左の如く宮內省告示を以て仰出さる

『本月九日故議定官樞密院議長元帥大勳位陸軍大將功一級公爵山縣有朋葬送につき當日廢朝仰出さる』

大正十一年二月七日　宮內大臣子爵　牧野伸顯

一月貿易

三千八百七十萬圓

一月中の朝鮮貿易額は輸移出二千百六十萬餘圓輸移入一千七百九萬餘圓合計三千八百七十萬餘圓にして前年同月に比較すれば輸移出五百十萬餘圓輸移入四百二十九萬餘圓合計九百四十萬餘圓を增加し貿易の概調は四百五十一萬餘圓の輸移出超過を計上せり、次に一月貿易の內容を觀るに

輸移出に於て 牛皮は支那の需要を受け移出は頗る旺盛なりしも綿は作柄の不況と新綿取引の遲延の爲め何れも前年に比し甚だしき減退に了り加ふるに鐵類は依然として市況の不振に陷りたるも米は引續き可なりの市況にて三百四十萬餘圓を增進したるのみならず內地向の增加を始め金、鐵類、絲類、パルプ、木材類も亦著しき增進狀態を續けたり輸移入にありては久しく沈滯狀態を續けたりし粟は滿洲粟の消化に伴ひ漸く擡頭の傾向を生じ來り本月に於て

四十萬餘圓 の增加を告げたるは注目に値す、尙引續き綿類『レール』及木材等も亦見るべき增加を示せるも綿布類は客年後半期に於ける入荷狀況なりし反動として各種織物共に幾分の減退を免れざりき但し北滿綿絲布のみ五十三萬餘圓の著增を告げ居れり是れ全く嗜好の變遷に伴ふ現象と認めらる

十一年度に於ける法務局豫算と新計畫（下）

法務當局談

供託局の設置

大正十年四月法律第六十四號を以て供託法中一部改正せられたる結果從來金庫に囑託したる供託事務一切は新に設置せらるべき供託局に於て取扱ふことゝなり大正十一年度より之が施行を見るに至るべし而して同法は大正元年制令第一號に依り朝鮮にも施行せらるゝものなるに依り本府に於ても同法所定の供託局を新設するの要あり差當り各地方法院所在地十箇所に供託局を設置せむとす其他の地方に在りて取扱ひの如何に對しては應急の設備をなすの要あるも此の地方に對しては當分の處同法附則第三項に依り供託事務を取扱はしむる銀行を指定して供託事務を取扱はしめむとす而して新設に伴ふ經費として四萬四千百六十五圓を要求せり當局所管の監獄に關する新規要求は左の如し

一、太田監獄新營及設備　所要額五萬圓
大正七年度より繼續工事として施行し來りたるものにして右要額は表門外五廳に對する經費なり

一、釜山監獄移轉　所要額五萬圓
大正八年度より繼續工事として着手したるものにして右經費の內監房一棟外二棟の工事所要額なり

一、各所新營　所要額一萬圓

京城監獄外國改築	六千三百圓
光州監獄外同改築	二千四百五圓
全州監獄炊場增築	千二百五十圓

一、新義州監獄看守官舍新築　所要額一萬五千圓
家屋損壞なるを以て監獄附近に官舍三棟（六戶）を建築せむとす

一、新義州監獄護送馬車新設　所要額三千五百三十八圓
新義州監獄は改築移轉計畫中にして明年度移轉實行の結果裁判所との距離遠隔となるを以て出廷者護送用の馬車を新設するの必要あり其經費を計上す

一、女監取締增員　所要額八千三百八十七圓
女囚の增加及本分監增設の結果女監取締を增加する必要あるを以て新設分監に配置するに必要なる人員の經費を計上す

以上列記の外西大門監獄、浦地方法院出張所の新設、巡視の增員等經常費合計十三萬五千二百五圓裁判所及監獄等の新築增改築等臨時費合計三十五萬九千百三十二圓にして法務局所管に屬する大正十一年度の新規計畫に屬する豫算總額は四十九萬四千三百三十七圓なり

關釜無線電話準備

【下關電報】內地朝鮮間の通信連絡を緊密ならしむため遞信省に於て關門及釜山に無線電話局を設置するは當時所報の通りなるが遞信省は愈々近く工事準備に着手すべく技術を派遣すると共に福岡に於ける無線電話は九大工學部無線電話所內に遞信省電氣試驗所福岡出張所內に遞信局を設け又目下建築中の福岡市遞信局を設置すべきは動かすべからざる所にして既に準備を整へ居れば本年中には愈々內地より釜山への試驗通話を開始し得る見込なり

京畿平和博觀察團

京畿道各府郡に於ては目下平和記念東京博覽會觀察團を組織中にて既に成立せるもの十一府郡に亘り十九箇の觀察團を組織せりと其團員合計三百七十餘人にして其他の府郡に於ても目下夫々籌策中なりと云ふ右の外京畿道主催を以て約六箇の觀察團（八員約二百人）を組織すべく着々進行中なる由

訂正 昨八日附第二面『十一年度法務局豫算』中『局長談』とあるは『法務當局談』の誤りに付訂正す

全鮮私營造林事業

逐年進展の趨勢にあるも內地に比較して甚だ貧弱

大正十年度朝鮮に於ける私營造林事業の中人工造林に依る新植面積は五萬二千二百二十一町步其植付本數一億四千三百九十五萬本にして之れを既往の成績に比すれば左の如し

年次	新植面積	植付本數
明治四三	四四町	一、〇四千本
大正三年	一八、六六六	四九、〇三三
七	三三、三七七	一〇五、五〇一
八	四一、五四〇	一二七、八〇〇
九	三八、三七七	一三六、七〇〇
十	五二、二二一	一四三、九五〇

卽ち該事業は大體に於て逐年進展の趨勢にあるを知るべく明治四十三年以後の累計は新植面積三十萬七千四町步植付本數八億八千六百萬本の多數に及べり而して大正十年に於て前年に比し多少の減少を示せるは一般財界不振の結果金融逼迫し造林を手控へたる者多かりしに基因するものゝ如く又

天然稚樹 の移植は其成績不良を常とするが故に發芽苗の使用を獎勵せし結果天然稚樹の移植を減少せしめたる地方ありたるも其一因なるが如し之を道別に通覽するに造林面積五千町步以上に達せる道は慶北、慶南、全北及江原の五道にして其他は何れも低下し京畿、全南及忠北の三千町步乃至二千町步咸南の二千町步咸北の一千町步未滿之れに次ぎ平北及咸北の一千町步最も少し之れを要するに私營造林事業は大體に於いて氣候溫暖にして山野荒廢の度比較的大なる

南鮮地方 に於いて著しく進展し北進に從ひ減ずるを知るべし更に一町步當り植栽本數狀況を見るに各道大差なく何れも二三千本にして咸北の三千三百四本最も多く平北の二千八百四十四本最も少く平均二千七百五十七本にして前年の平均二千六百八十四本に比し七十三本を增加せるも之を內地主要造林地方に於ける一町步當植栽本數に比較すれば遙かに少きを見る卽ち左の如し

樹種	朝鮮	內地
クロマツ	二、九四五	四、五千本
アカマツ	二、七八七	四、五千本
イヌギ	二、三〇四	三、千本
カラマツ	二、三三五	三、千本

紀元節と朝鮮軍

龍山衞戍部隊にては來る十一日の紀元節には軍司令部に於ては司令官以下將校は觀兵及師團司令部に於ては無位無勳者の參賀を受け將校に於ては祝賀電報を宮內省に捧呈し當日休養すべく其他の各隊も休日すべしと

鮮鐵小包取扱改正

朝鮮線に於ては從來內地行小包物は一個及內地發に限りては三十個口を一口として受託せしが來る十五日よりは更に栗及柞蠶繭をも同一取扱ひを爲すことゝした

渡邊新醫學博士

朝鮮總督府醫院皮膚科醫學士渡邊氏は豫て東大に學位論文提出中の處今回東大教授會に於て醫學博士を授與することに決定したりと

電話取締會議

京城、元山、淸津外四局電話取締會議は來る九日より二日間京城局電話事務員講習室にて開催電話交換の實際事務に付講究改善に資する筈

朝鮮米輸移出狀況（一）

總督府關稅課調査

大正十年に於ける朝鮮米の輸移出額は各種の米を玄米に見積り概算三百五十五萬餘石此の價額九千二百八十一萬餘圓にして前年に比べて數量百四十五萬餘石卽ち七割の增加を告げ相場の關係から價額の增進は數量程でなかつたけれども尙一千五百三十二萬餘圓卽ち二割の增大を示した、之を種類別に見ると左の通りで精米の增加最も著しく玄米之に次ぎ其他中白米、粉米などは大體に於て玄精米の比ではないが何れも數量增加を呈して居る

輸出と移出及其の月別經過 本年中朝鮮米の輸移出は前述の如く盛況を呈したが之を對外國關係と對內地關係とに區別して觀ると輸出は玄米換算十六萬餘石移出は三百三十八萬餘石で前年に比し輸出は五萬餘石で同じく移出は百四十萬餘石を增加して居る

次に本年の輸移出高を主として前年產米の出廻り時期たる一月から十月迄と新米を主とする十一、十二の兩月の二期に別ちて前年の同期と比較するに古米期の輸移出高は二百五十七萬餘石で百十五萬餘石卽ち八割一分の增進新米期の輸移出高は九十八萬餘石で二十九萬石卽ち四割二分の增加を示して居る

要約すれば本年朝鮮米の販路は輸出移出兩方面共に增進して居るが特に內地向に於て著しく時季關係に於ては古米期新米期を通じて出增を呈して居るが就中古米期の增加步合が著大であつたのである

輸移出增加事情

（イ）供給狀態　本年朝鮮米の出荷增大を告げた事情に就て先づ其供給狀態を顧るに大正九年に於ける朝鮮米の產額は一千四百八十八萬餘石で大正八年の凶作に比して二百十七萬餘石の增收を示し大正十年の實收額は未詳であるが水稻丈けの收穫豫想一千四百七十九萬餘石で九年よりは作柄良好の模樣であつたから全生產額は九年以上に上つたことゝ推測される而して大正八年以前の平年作收穫は一千三百四十六萬石で之に比ぶると九、十兩年は大約百四十餘萬石卽ち一割强の增收である之に依つて八年の凶作後を受けたる九年に比すれば十年は朝鮮米の供給比較的潤澤であつたこと疑ひを容れない

帝國地方行政學會

帝國地方行政學會にては今回朝鮮行政學會を併合し新に朝鮮本部を設置する由にて同會理事井出謙治氏等一行五名は九日入城準備に着手する由なりと

上海マニラ電線恢復

去る二十五日以來不通なりし上海マニラ間海底電線は七日より復舊したるが過日恢復せる香港マニラ線と合し比律賓の電線は全部恢復せり

軍司令官歸任期

山梨軍司令官は用務を帶び目下上京中なるが來る十三日朝東京發十五日夜歸任すべしと

出張命令（五日附）

總督府御用掛　草場辰巳　元山咸興及北靑へ出張を命ず

三菱王國の縮小

【東京發電】財界の大變動で三菱も不況の追が續く爲め此程來臨時委員會を開きて秘密裡に協議を重ねた結果合資、商事、鑛業、造船、製鐵、北洋漁業等三菱系統の諸會社から約五百名の社員を淘汰することに內定したと云ふことである現に過日來

日比谷より

東京支局　傍聽子

三日衆議院

▲立春と共に寒氣大いに緩み、堅氷も解けて流れるのに搗て加へて夜來の雨に日比谷附近は泥濘▲今日は山縣公の國葬費追加豫算の討議される日とて國民黨の前川虎造氏を先登に各議員開會と同時に大部分著席した▲例の勞働黨の唯一議員で庚申俱樂部に籍を置く片目の南鼎三君が國葬反對演說をやる國葬反對はよいが山縣公生前の行動を痛烈に批難して議長から屢々注意を受けた▲從來國家の元勳に對して國葬豫算などの議せらるゝ際には滿場一致贊成として聲を吞み總員贊成で通過するのが例になつて居る▲それが今回ばかりは南君の外に庚申の森下龜太郎君も例の大阪に於ける『米騷動の張本人』だと云つた論鋒で反對演說する時代の推移は恐ろしい程だ『普選でも實行されてからの國葬は可成に八ケ敷からう』と政友會の某老議員は嘆息して居たが老人としては無理からぬ嘆息だ▲南君は議場から出てからも盛に國葬反對說を振り廻して居つた▲第三分科で川崎克君と東武君とが朝鮮問題で齋藤總督に質問の矢を放つた▲川崎君は開城人參の特賣契約に就て公平に朝鮮人にでも讓つたらどうだといふやうな事を云つて居たが▲八百屋の人參ぢやあるまいし朝鮮人の緘の財布を持ち寄つて居たんぢあ一寸間に合ふまいテ▲第四分科で東武君の時代に後れた陸相に見へぬ目を向けて頻る異樣なる時代に異常なる變化を來せる今日『陸軍の兵力を縮減して過重なる國民の負擔を輕減する意志なきや』と言は尤もであるが威力がある際は陸相の耳にも東武の言が天下を毒ふてゐるといふやうに聞へたであらう▲散會後庚申俱樂部から南、森下の二人が脫退する事になるかも知れぬ▲それは庚申俱樂部は實際的にも思想的にもブルジョアとプロレタリヤの集合だから今迄そんな集合體が仲よくやつて行ける時代ではないと云つて居る者がある

人事消息

堀部議士　出張中七日夜歸城
木本京電專務　八日朝上陸十時北行（釜山）
大山第二十師團法官部長　同上
日野總督府囑託　八日朝咸興へ出張
十日歸任
賀田殖鐵常務　八日夜同上
有賀殖銀頭取　病氣引籠中
村上東拓沙里院支店長　通義洞舍宅に病氣引籠中
市川現信常務　八日安東より歸任
荒井東拓元山支店技師　六日附京城支店勤務
古城實銀頭取　十日朝東上の筈

東西南北

▲賓名の兩君へ投書　山公の國葬に反對した南、森下兩氏は四日朝から頻りに投書がある、其の中には兩氏を激勵したのや痛罵したのや種々あるが惡手組から賓名君の兩氏へ贈るとして辭任せざるとき者大に代り十萬億土に送り神の裁判を受くるものと知るべし勿論山縣公は證人として出廷するべし、など凄いのもあるさうだ

▲官報に雜報欄新設　來る四月一日から官報に雜報欄を設け之を民衆化せしむる事となつたが其雜報欄には產業、交通、衞生、教育、學術、技藝、發明、特許、敍任、辭令、市場の表彰等政治に觸れない事項を記載し平易簡明に興味と實益との兩方面を兼て官報の內容の確實を期し統制を圖る由

▲關西の記者大團結　大阪の日刊各新聞紙が發起となつて二月十一日の紀元節を卜し大阪ホテルに關西二府二十七縣聯合新聞記者大會を開き普選斷行の決議をなし中央公會堂に大演說會を開く事に決定した

▲東京市の哺育院設置計畫　東京市では多年の懸案であつた哺育院を設置するに決し大正十一年度の豫算に十萬圓を計上し目下市內に適當な敷地を物色中であるが該設備の上は夫婦共稼の爲め或は女房に死別れた爲め等で嬰兒の子供を充分に養育する事の出來ないやうな者の乳兒を引取り親に代つて哺育の任に當る筈である

電報延着

本日は內地朝鮮間の電信故障延着に付き締切後着の分は已むを得ず次號に掲載することゝせり

平壤 人事相談成績

府廳內人事相談所の事務は……求人は內地人八鮮人九十三就職者數は內地人三十四……不就職者數は內地人八……增加して來たのは面白い現象で殊に女子でも相當學識あり……

通行人を傷く

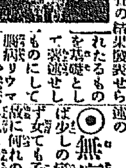
六日午後七時……自動車……に突き當り腰部に打撲傷を負はしめたが示談濟み……

……南海の一孤島……鬼百合、彼岸花、ガンマル、ビロード、ヘゴ等の南國植物、化石及び……

◎諸博士調査‖文部省發表の

萬病根治 灸點療法（きうてんれうはふ）

▲誰にも出來る療法の秘書（圖入說明）▲日本に初めて出來た灸點



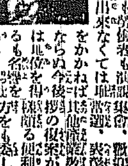
今回文部省に於て帝國大學教授博士諸名家を顧問とし研究調査の結果發表せられたる灸點を基礎として作成したるものにして本書によりては何人にも容易に出來る……子宮病、喘息、胃腸病、肺病、かつけ、神經痛、リウマチ、心臟病、ぜんそく、中風、てんかんを初め其他萬病根治に偉大なる特效あるもの

◎無痛無痕法によれば少しの痛みも感ぜず、あとも付かず女でも子供でも容易に出來得るが故に如何なる家庭にも必ず備ふべき寶典也

▲今回千部限り 特價一圓 東京市芝區 振替東京二七四七三番 有教社

宴會集會 即席演說挨拶集

どんな演說や挨拶でも即座に出來る



●雄辯の秘訣 ●演說者必携の完全なる參考書

▲千部限り 特價一圓 振替東京二七四七三番 有教社

臨時休業廣告

來ル二月九日故山縣公爵國葬執行ニ付臨時休業仕候

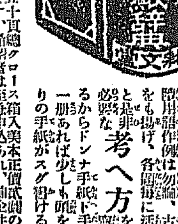
大正十一年二月

京城手形交換所組合銀行一同

◎便利此の上なき 新案手紙辭典

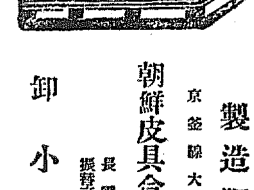
特長無類 大好評 忽ち八版

何の苦もなくスラ〳〵と思ふ通りの手紙が書ける



……考へ方……

特價……日用俚諺字引 耕文堂



製造販賣 京釜線大田 朝鮮皮具合資會社 長電話二六〇番 振替京城九八七〇番 卸小賣

一抹の靄は遙か八尾島の彼方に
噫恐怖と歡喜に戰いた此の日
千古の壯觀木越旅團の敵前上陸と開戰劈頭を飾る瓜生艦隊の敵艦殲滅
記念すべき今日の仁川デー

回顧すれば早や十八年、歲月は夢の如く流れて人の記憶は漸くに薄らぐの恨みあるがありし其の日に際すれば逍に無量の感興を覺えて不安と驚愕とに打ち顫いた當時の慘狀は今尚ほ彷彿として眼前に展開するの思ひがする。時は誰れ明治三十七年二月八日七千の居留民が狂喜して迎へた木越旅團の敵前上陸と續く九日海上遙かに砲火を交へ日露開戰劈頭の戰捷を陸上に望み怨み重なる敵艦の自爆に平を覺した居留民の感慨、あゝ胸躍る思ひ出である哉よ。

明治三十六七年の頃日露の風雲益々急を告げ極東の天地將に腥風捲らんとする時仁川港頭には列強の艦艇悉く集つた曰く佛艦パスカル英艦タルボット伊艦エルバ米艦ウイクスバーグ其他支那軍艦の國旗を翻して碇泊し壓迫の海上に港頭を睨して居たるゝ中に露國二等巡洋艦ワリヤーク又同じく砲艦コレーツの二艦は艦隊の任にあつて仁川に碇泊して我が軍艦千代田を監視するが如くに虎視眈々として傍若無人の振舞を爲した而も國交の斷絶は早目に迫り間にある砲火一度び交はらば千代田は二艦の包圍の裡に恰好の標的となり其の運命は知るべきである艦の苦心察して察すべしであるが

居留民の不安 其極に達す

二月六日釜山沖合ひ露國商船一隻を捕獲したとの報が仁川に到達して居留民は恐慌や甚しき間なくは不安は遂に恐怖となつた一方碇泊中の千代田は聯合艦隊司令官の密命に接して七日の夜陰に乘じ敵艦の監視を拔けて燈火を滅し靜かに錨を拔いて夜半十二時と云ふに仁川を出港何れにか姿を消したので恐慌膽めた居留民は此艦影の失せたに一層の恐怖を感じ乍ら不安の內に八日の午前は過ぎたのであつた時移つて二月八日午後三時一抹の煤煙を遙か八尾島の彼方に認め見た居留民は果して如何の感を懷いたか國籍不明の艦艇煤煙一つ又二つ若し敵艦の襲來なりとせば……と生たる心もせぬ間七千の頭に電の如くに響いたものは誰云ふとなく傳へた我艦隊來るの聲であつた然り我艦來る！我艦來る！瓜生司令官の率ゆる聯合艦隊第四戰隊は陸兵搬送の目的を以て前夜密かに出港した軍艦千代田を先頭に高千穗、淺間之れに續き護送船を伴つて右側後方に運送船大連丸を從へ其左側を水雷艇隊に警護せしめ浪速新高、明石の諸艦又之れに續いて威風凜々堂々波を蹴して港頭に現はれたのである敵艦ワリヤーク何を思つたか之れを邀へ擊たんと港外に出たが元より敵すべきもなく再び引返し我艦は傍若無人の態度を示して

新高、明石、浪速を八尾島外

に止めて敵艦の逃走を防ぎ千代田の先導に高千穗淺間並に諸水雷艇隊は續航して仁川泊地に直航し我が運送船大連丸は大膽にも敵艦コレーツと僅に一哩を距て投錨したのである、あゝ壯快なる事よ敵艦は應々砲門を我が運送船に向けたが彼れ砲門を開けば我れ又一射して艦艇を沈めんと水雷艇隊は敵艦を圍繞して之を威嚇する敵艦遂に爲す所なく空しく陸兵の上陸を艦前に眺め乍ら拱手して之を傍觀するの餘儀なきにあつたのである時恰も午後五時頃で夕闇迫り四面暗澹たる夜の帷に閉ざゝると我が木越旅團は茲に前古未曾有の強行彼の有名なる敵前上陸を開始したのである此の悲壯劇に敵の眼を晦からしむる何物で之を阻止するの術があらう一個旅團の兵員島陸は此の暗夜多くの舢舨を利して僅に七時間にして作業完了す此時居留民は燈火を點じ天にも見よと萬歲を唱へた居留民の歡喜と感激とは如何であつたであらう斯くて軍旅の一夜は

明て二月九日 時は正午近く

になると瓜生司令官は敵艦に向つて戰鬪を通告し若し出港せずんば止むなく港內に砲擊せんと各國軍艦に通報すると中立港內の砲火は國際條約の禁ずる處と各艦は一齊に露艦の出港を促すに已むなく健氣にも覺悟したるか遂に意を決したコレーツ、ワリヤークの二艦は艦頭高く戰鬪旗を掲げ乍ら八尾島指して出動する旗艦浪速の命を受けた浪速艦長八代大佐は艦を進めて先づ此の敵艦を邀へ擊つ時に二月九日午後零時卅分日露開戰砲火の第一發は放たれたのであつた交戰僅かに三十分、勿論我が艦に損傷すべくもあらず二艦は或は艦體を破り或は舵折れ艦體傾きて港內に遁竄內港深く入つて錨を投げたが遂に午後四時三十分自ら運命を知つて爆沈自焚した其の先づ水煙の內に消え續いて同五時ワリヤーク亦自沈して海底の藻屑と消えたが其翌日入港した露國東清鐵道汽船スンガリーも火を發して自沈した斯くて門出の血祭りに敵艦を殲滅した我が第四戰隊は威風堂々艦艇の隊伍を組んで一路旅順へ向けて出港したのであつた日露開戰劈頭の我が

海軍大勝戰 此の仁川沖

の海戰は仁川の歷史に特筆すべきものたるは勿論で爾來此の海戰を記念して之れを仁川デーと爲すのである歲月轉じて既に十有八年を經ると雖も猶年頭を偲ぶ砲火の熖は今尚ほ八日夜海岸稅關棧橋と神社境內に於いて生た歷史を物語つて居る

在留婦人連の篤志看護婦活動
敵の傷病者に不眠の看護

二月九日の海戰に敵艦遂に自爆した此の海戰に當りて彼我の傷病者の多數を見込んで陸上では早くも在留の婦人連は萬般の準備を整へて傷病者に報ず決心を努めてみた然るに我が艦には幸ひに一の傷者もなく敵艦にはワリヤーク艦長ルドネフ大佐以下七十三名傷いたが一先づ佛艦パスカル、英艦、伊艦等に收容されたので越えて十三日各國軍艦から引取つて臨時赤十字病院に收容當時の夫人は殆ど連日の不眠を排して此の傷病者の看護に從事したのであるが此時初めて仁川に赤十字篤志看護婦人會の設立を見た光輝ある歷史の上に築かれた我が仁川の篤志看護婦人會は爾來十有八年の間病院傷病者の慰安に努力の賜として益々發展の域に進むで來たが同婦人會には又此思ひ出多き記念日を偲び昨日は創立記念を祝する爲めに傷病者收容の二月十三日每年祝宴を開いて催しい間に花を咲かせるを例として居る

敵艦と相對峙して 苦心した軍艦千代田
當年の乘組士官山田中佐は語る

【仁川】仁川海戰紀念祭參列の爲め鎭海要港部から派遣されたる第二十三驅逐隊柏、杉の兩艦は七日入港したが司令官山田虎雄中佐は當時千代田乘組少尉として仁川に碇泊在時を追懷して語る『千代田乘組になつた明治三十六年の暮支那沿岸警備の任になつた我艦千代田は極東の風雲益々險惡となるに及んで十二月十八日朝鮮警備を命ぜられ直に仁川に入港して

居留民

の保護に從じたのであつた、當時仁川碇泊の各國軍艦は極めて多數で露國の如きは常に二三隻は仁川港に入港後國交斷絶の際にあつては彼はワリヤーク、コレーツの二艦を存して其優勢を恃むであるたもので千代田の苦心は既に周知の事實であるが艦して艦長の苦心されたのは二月三日旅順の露國艦隊が出港したとの情報に接した時であつた幸ひにして大連から入港しての報は事實でなかつたが越えて聯合艦隊第四戰隊が八日仁川に入港するから速かに脫出して本隊に加はれとの命令に接し七日夜陰を利して出港する迄の苦心は又一通りでなかつたのである、當日の如き千代田に來た居留民は悉く艦上に止めて上陸を許さぬ艦內では努めて

平氣を

裝つて出港の準備なんか露程も見せないが時に社人の歸宅が遲いのを氣遣つて迎ひに來る者があると其の迎へ人を艦上に止めて返さないと云ふ始末若し上陸せしめて此の出港準備が萬一漏れたら重大事であつたからであるものである、七日夜に入つて初めて其れ艦長秘裡に脫艦の準備を整へした穩に上陸を許したが不幸にして潮流が逆である爲め遂に歸宅する事が出來なかつた

記念の報告祭 陸戰隊參列

驅に驅留せり驅逐艦乘組將校は司令山田中佐以下二十名兵員百七十六名なるが八日は約八十名の下士以下京城見學の爲め仁川驛午前九時十分發急行にて出向午後五時十分南大門發列車にて歸艦の筈なるが驅逐艦は鎭海へ歸航は十二日午前の豫定なり

九日午前十一時仁川神社に於て仁川海戰紀念報告祭執行せらるゝ筈なるが仁川碇泊中の第二十三驅逐隊よりは一個小隊の陸戰隊參列の筈と

三十分より十一時三十分迄及び午後一時より三時三十分迄は一般の驅逐艦內拜觀を許す筈であるが拜觀者は成るべく草履若くは靴を便利とする

祝賀會

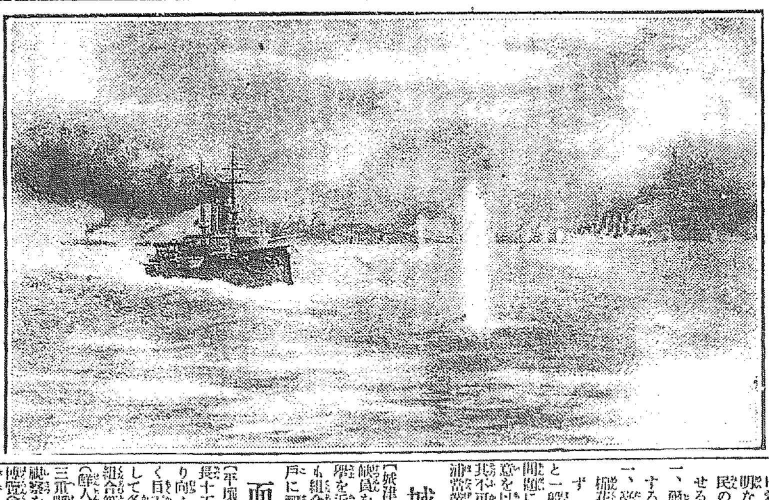
仁川にては八日午後六時東洋軒に於て仁川海戰紀念祝賀會を催す筈であるが時恰も十八年前木越旅團の敵前上陸を敢行した當夜に當るので市民の感興思ひ出も一入深はある事であらう因に入港中の驅逐艦乘組將校を招待し共に乾杯する筈である

祝仁川海戰紀念祭
於驅逐艦柏　山本守衛

寄せ來たる仇のもろ船沈めしを　かたみに祝ふ今日ののどけさ
しきしまの大和男子の銃先に　もろくもちりし仇のふねかな
あつさ弓春をも待たて仇のふね　氷とともにうち碎きけり
猛荒男かたてし勳はアリナレの　なかれとともに千代もくちせす
強きなき君か大御代千代かけて　かちとき祝ふ國民のこゑ
荒ひたる波しづまりて大君の　仁けあまねきアリナレの川

柏
はるはると地の中海の波分けて　いさをしたてし玉柏のふね

杉
大君のみことかしこむ猛荒男か　こゝろも直きほこ杉のふね



明治三十七年本月本日我が聯合艦隊支隊瓜生少將指揮の下にある第四戰隊が軍艦淺間と協力し仁川沖に於て敵艦ワリヤーグ、(今の宗谷)及びコレーツ攻擊の實況である、近く敵を攻擊しつゝあるは淺間にして其の後方にあるは浪速と高千穗である。

艦は既に錨を拔いて出港した後である、當夜の艱さは極めて嚴しく加ふるに暗黑たる夜半であつたが艦隊の爲め八尾島燈臺は點燈出來ず而も艦隊は盡く滅した千代田は唯此の光を便りに八尾島沖に出て初めて燈臺を點した

航海長

の苦心は又絶大であつた事と思はる八日本隊に合して之れが先導となつて再び仁川に入港木越旅團の上陸を掩護し九日の海戰に參加したと云ふ順序であるが當年を回顧すればなかなくに思ひ浮ぶものがあるだらうして因縁ある此の記念日に仁川に入港參列する事は又奇縁とも云ひ得るだらう

驅逐艦 柏、杉入港

【仁川】仁川記念祭參列の爲め派遣された第二十三驅逐隊柏杉の兩艦は七日午後一時仁川入港港內に碇泊

婦人會記念會

赤十字篤志看護婦人會仁川支會では來る二月十三日午後一時から創立十八年記念會を傷病に催す事に決定當日は京城から大野支部長並に此の紀念日に最も關係深い和田病院長和田八千穗氏其他下仁川居留の皆である傷病の如くに定めて記念會をみるだらう

三大將に祝電

仁川府尹松村健次郎氏は仁川府民を代表し仁川海戰に關係深き瓜生、上村の兩海軍大將並に木越陸軍大將に宛て左の祝電を發した

第十八回仁川紀念日に際し府民を代表して遙かに閣下の御健康を祝す

學校で講演會

仁川小學校其他では八日午後一時から仁川入港中の驅逐艦乘組將校の日露海戰に關する一場の講話がある筈

水雷發射の實演
九日午後三時仁川港內で

仁川船渠內碇泊の驅逐艦では一般の觀覽參考に資する爲十九日午後三時を期して驅逐艦杉の艦側から水雷發射の實況を試み一般に觀覽せしむる筈であるが當日は各小學校生徒は勿論一般市民多數の見物ある筈であるが參觀者は船渠埠頭に立てば此の水雷を發射し並に水中に潛入する光景を明らかに觀らるゝ筈である因に碇泊中九十一の三日間は每日午前九時

棉花問題と當局

【木浦】棉花狀況視察の爲め來木したる近藤殖產局事務官は六日會議所にて實業家と會見して種々重要なる意見の交換を爲したるが今度務官の談話中當局の棉花に對する方針とも見るべき事項を摘記すれば

一、總督府當局の談として新聞に現はれたる指定販賣制度を採用せむとするにあらずして所謂共同販賣の趣旨に適するやう徹底的に施設したしとの意味にして購買の關係上直に希望の全部が實現するや否やは明かならざれども分配方法云々は所謂共同販賣の如き制度より出る民の收益保護の趣旨に適するものなるを信ず

一、蘇後集約的に收穫を增加せんとするは當業者の希望と一致す

一、繰棉機購入補助の施設を以て直に棉花に適用せむとするものにあらず

一、一般の希望を肯定し尚ほトラスト問題に就きては總督府は十分なる注意を以て措置し且根本に於て讓して其不可なるを認められる旨言明し木浦業者も大に滿足の意を表せり

安藝薩摩 乘組員の兎狩

【鎭海】碇泊中の第三艦隊安藝、薩摩乘組將士は歡迎の爲め鎭海水交社員海友社員主催の下に五日早朝より長壽山麓に於て兎狩を催し十數頭の獲物を得夕刻一同凱歌を擧げて引揚げた

慰問琵琶の彈奏

【鎭海】第三艦隊入港の爲め要港部に於ては艦船部隊の下士官兵は四日五日の兩日外出を禁止されたが甚だ閉口として慰安の爲め來鎭中の京城に於ける五級の名手大和旭將、熊野旭園、大久保旭秋の三女史を聘し四日午後は從日五日午後は防備隊に於て筑前琵琶彈奏會を催し盛會を極めた

大田のお伽劇 盛況を極む

【大田】本社大田支局後援に係る京城歌舞劇協會公演のお伽歌劇は豫の通り二月六日午後二時より大田座に於て開會したり先づ高等小學校小學校商業學校普通學校の各生徒は悉く教員に引率せられよく着席す續いて竹內マリ子孃の噌に數番の獨奏又は獨唱あり最後にカチく山のお伽劇に解をよらせ何裡に午後五時過ぎ閉會したるが其の入場は無慮千餘名に達し場內立錐の餘地もなく頗る盛況なりし

大邱市内 店頭裝飾競技

【大邱】大正十一年度大邱商業會所の事業として計畫し居れる市內の店頭裝飾競技會を來る四五月の頃開催する豫定にて目下之が準備中なるが右は營業大勢として目下四五月の好機として設くべき事となりたり

仁川加留多大會

期日　二月十一日紀元節正午
會場　仁川八坂樓
會費　一圓晝餐を供す
主催　仁川漣會
後援　京城日報仁川支局

釜山の艦隊歡迎

【釜山】既報の如く七日午後六時より釜山官民は第三艦隊主隊鈴木司令官を始め幕僚士官十數名を南濱芳千閣に招き歡迎會を催したるが定刻を過ぐる事三十分にて司令官始め幕僚參席するや醉顏あり後香椎會頭主人側を代表して歡迎の辭を述べ終つて鈴木司令官は釜山の今昔海防の養成に對する今後の海國男子につき意味深長なる訓演ありて謝辭に代へ落席する

面長の內地視察

【平壤】平安南道廳に於ては管下面長十五名を一團となし本月廿八日より向ふ四週間內地視察團を組織すべく目下準備中なり視察目的地は主として各府縣農事試驗場及び優良町村及び產業組合等なり擬定町村は埼玉縣高麗村、三重縣玉瀧村、群馬縣黑土村等にて右(鮮人移住村)東京府西多摩郡戶倉村視察を終へ歸途には東京市主催平和博覽會を視察し更に伊勢大廟に參拜歸途に就く由

城津學組補選

【城津】城津學校組合議員中二名の缺員を生じたるを以て之が補缺選擧を近く施行する由期日は未定なるも組合にては選擧人心得を作製し各戶に配付した

銀行會社

自動車株創立

【馬山】既報の如く二月五日馬山自動車株式會社創立總會を開き愈創立を見るに至り左の通役員就任せり

社長兼取締役夏目哲、專務取締役藤井繁助、取締役井上讓理、同三宅吉郞、同岡嘉三、同吉村虎治郞、同玉野秀吉、監査役渡邊武一郞、同五十嵐德鄕

日本海產總會

【釜山】內鮮兩地有志者を以て設立進行中の日本海產興業株式會社は二月四日午後四時京都に於て創立總會を開き定款其他發起人提出の原案を可決承認し取締役選擧の結果取締役に服部源次郞、鈴木宇三郞、武藤鉄田喜三、水越亜助、樋川松之助の六氏當選相談役に平野太七、大池忠助の兩氏を推薦、取締役會長に武藤鉄氏を互選、支配人に山村萬次郞氏を選任して午後七時散會同會社は統營鎭詰同肥料の兩株式會社を買收し尙ほ釜山牧の島に製造工場を設置し直ちに事業に着手すべしと

京日案內

一號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 但名ハ壹圓每二貳拾錢增 料金ハ前納ノ事

內鮮 人外交員五六名募集 新聞發行出版 月收百五十圓以上確實 委細面談 市內明治町一丁目一〇 取次電話六五五番 小林方 山本源作

社員 採用希望者履歷書要ス 月給五十圓以上外ニ手當 三名 吉野町一丁目 電話二七二番 新聞支社

採用 京城府醫學專門學校 日本生命保險株式會社 電話四四一番

採用 集金外交員 有望者希望者ハ履歷書携帶本人來談 市內地形町 南山町二ノ一九 電話二ノ一九九

募集 外交員 年齡二十歲以上 希望者ハ本人來談アレ 京城本町二丁目 吉田洋服店 電話二四五三番

中古 ミシン買ます 希望の方は御一報次第參上仕候 京城府路 山口商店 電話二三八番

古本 無比高價買入 御一報次第參上 京城本町五丁目 御電話二三番 七〇

毛皮 なめし仕立 鳥獸剝製 毛皮買入 京城本町 電話二〇六五

恩給 及賜金證券買入 京城古市町 電話 公債

觀相 石龍子先生直傳 京城本町五丁目八十一番地

讓店 市內目拔の場所營業中の方は至急御申込下さい 京城明治町二ノ七七

看護 派出看護婦 京城永樂町二丁目 濟生看護婦會 電話二五七〇番

女中 入用 家族小人數 高給 京城府小門町 電話四二〇七 篠崎商會

店員 至急入用 能ク勞働スル者 希望者本人來談 京城大東 電話 新田炭店

外事 社員相談 紹介業 京城府南大門通一丁目 電話

看護 婦及見習看護婦數名入用 京城西小門町 丸山病院 電話 五番

給仕 入用 二名 京城 電話

貸家 向大建物 京城本町四ノ一 電話

採用 菓子製造職人 見習 石見堂

(現品縮寫圖)

最も服用し易い錠劑の婦人藥
小平理學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の內
◎ミツワ婦人湯藥
みつわ・ふじんのみぐすり

定價　百錠入 金五拾錢

處方並服用方は說明書にあり

適應症候

血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並產婦急癇。

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）――神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顏色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平素好まぬ者を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には、精神の過勞を避け感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）――顏色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足蹠や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、精神及身體を安靜にし、適度な運動を爲し、牛乳、雞卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロップスなど鐵を含んだものを用ひ、藥としてミツワ婦人湯藥を服むに限る。

月經不順――月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

簡易な用法

本藥は錠劑にしてあるから、彼の煎出し湯などとは異つて、飲むじたりする手數をかけず、其の上苦いの臭いのを堪へて服む樣な不快が無く、從つて其の效は少しも違はない。温かい湯を飮めばそれで十分効くので、姙娠ひの人にも極手輕に何の苦も無く服めるのである。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治療する目的で調製したもので、鎭靜、鎭痛、緩下、下毒、補血の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、効確實である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飮めば宜いので、苦いとか辛いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や腰腹の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人

一、妄に悲觀する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢る婦人
一、逆上る婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人

一、貧血の婦人
一、顏色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經不順の婦人
一、白帶下のある婦人

一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎、喇叭管炎又は卵巢炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥
白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある
みつわ・ふじんびやうのくすり

定價　六個入 金五拾錢

處方並用法は說明書にあり

適應症候

白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

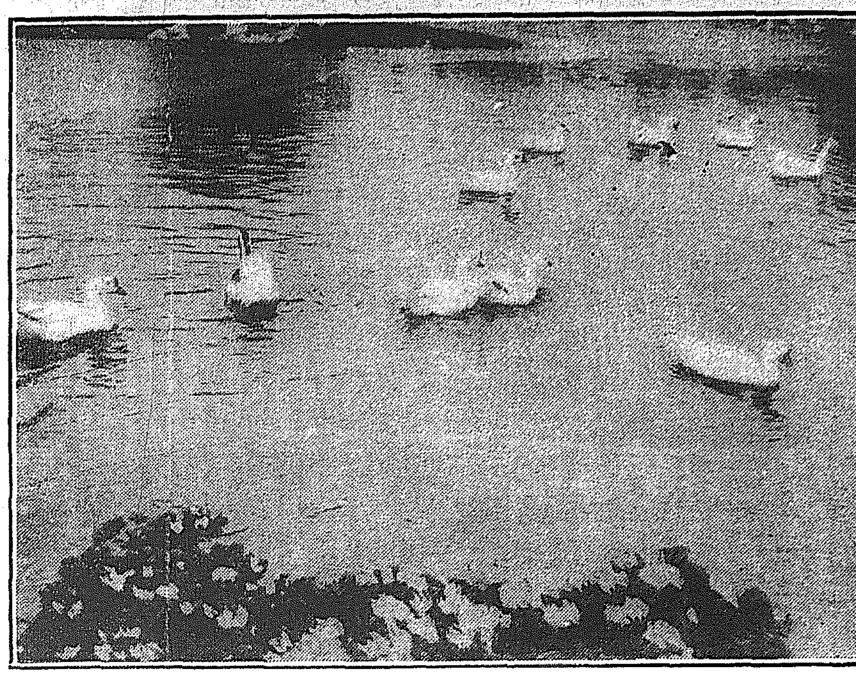
月經中や產後の不攝生、感冒又は痳疾などから起つて、白帶下を洩らし腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が搾られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病にはミツワ婦人坐藥を每夜一個宛挿入し、翌朝ミツワ硼酸錠を溶かしたもので洗ふと卓効がある。それに併てミツワ婦人湯藥を內服すれば、効驗は尙一層著しい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

(現品縮寫圖)

小山田醫學士編 家庭治療法（全一册）郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す。 東京橘町 丸見屋商店



コドモの作文

故郷を去る日
水原小學校尋五　鳥居泰三

嗚呼思ひ出せば大正八年三月三十日此の日こそ一生忘れる事の出來ない悲しい日であつた。二月頃から家の都合で、遠く離れて居る水原へ行くと父は言つて居たが、さて其の日になると友達や伯父伯母に送られ南大門驛から大田行の汽車へ乘ると「泰三君體を丈夫にして夏休にはきつと歸つてくれ待つてるよ」と異口同音にいつた時、僕の目には涙が一杯であつた。其の中時刻は進んで車掌の吹く笛を合圖に汽車は走り出した。皆は『オーイ』とこちらを向いて居た。嗚呼あの時をそゞろに思ひ出し毎日故郷を望む毎に涙をとめることが出來ない。

夜中ニ目ガサメタ
京城仁峴普通學校四年　朴永國

目ガサメタ。マツ暗デ何モ見エナイ。ネル時オ母サンハ「電燈ヲ消サナイト眠ラレナイ」トオツシヤツタ。何ノ聲モシナイ。何時カワカラナイ。トゲピンピント音ガ聞エル。何ダロウト思ツテ一人ヨク聞クト外ノ『バガジ』ニ水ヲ入レタノガシツカリト氷デワレル音デアル。色々ナコトヲ考ヘテヰルト、カチカチトイウ音ガスル。僕ハナントナク恐シクナツタ。ソレデ僕ハ頭カラフトンヲカブツテ寢タ。カブルト時計ハ六時ヲ打ツタ。起キヨウト思ツタガ、起キタクナイ。ソノ中鷄ノ『コケコツコウ』トイウ聲ガ聞エタ。夜ガアケタナラバ、ガチウトイウケレドモ、鷄ノ鳴クバカリデアツタ。心ハアチコチ廻ツ。其ノ中、心ガナクナツテ眠ツテシマツタ。

童謡
犬のうた
京城日の出尋二　木村よしえ

じよんさん、じよんさん、
いらつしやい
あけましておめでとう
今年はあなたの年でせう
げんきでおとなしう
あそびなさい
むやみにワンくなかないで
早く大きくなりなさい
ころころ、ころと
ふとりなさい

婦人と家庭

家庭生活の改善【上】
法學博士　末廣重雄

私が米國を旅行して感じた事は先づその國土の廣大なることであるその面積は凡そ我國に二十五倍してゐても未だに開發せぬ土地が多く大陸を横斷する鐵道の沿線にすら雜草が茫々たるを見るのである米國は斯く土地が廣い上に偉大なる天惠を受けてゐてゴムを除く外工業の原料品及び食料品にも殆ど缺乏せざる物とてはない例へて云へば近世の工業に必要なる鐵、石炭、石油の如きも一として缺乏せざるなくしかもその分量が甚だ多い更に食料以外に就いて見るに世界の產額の如き世界第一である世界の小麥產額の約二割五分に達し玉蜀黍は世界總產額の約八割、砂糖に至りては世界總產額の大部分を占め綿花の如き獨逸に次いで多額の生產を爲してゐる

此に由つて之を見れば如何に米國が天然資源に豐富なる國であるかといふ事が知らるゝのである世人は普通に米國の物價は目の飛び出る程に高いといふけれど天然資源の極めて豐富なる國であるから物價は必ずしもさう高くない食料品の如き特にさうであつて紐育の下町で會社や銀行に通勤する人が多く午餐を取るチャイルドと云ふ料理屋があるがこの料理屋では極めて簡單に食事が辨ぜられ一圓一圓もあれば十分であるもつとも日本人に取つては一寸高いやうに思はれるけれども我國では到底一圓で同じ料理は出來ない程豐富で極めて小綺麗である一體米國の食用品の如きは我國よりも安い位である一昨年十一月の調査による米國の食料品の小賣値段に比較して見るに物によつては大阪の方が高い例へば牛肉が大阪で一斤(百目)が一圓五十錢であるのに米國では僅に六十六錢牛乳一合が大阪では十錢であるのに米國では五錢七厘豚肉が一斤大阪で一圓五十三錢米國では六十六錢砂糖が大阪で一斤三十三錢のが米國では二十錢鷄卵は日米ともに一斤五錢である其他雜穀類も決して高くない家賃の如きも亦頗る低廉である加州は米國でも物價の高い所であつて先づ東部の紐育附近と大差ないやうであるが其の加州の中でも物價の安くないといはれてゐるロスアンゼルスの住宅區域で月五十圓を出すと木造平家四間か五間位の小綺麗な家が借入れられるのである

臺灣の印象【7】
殘月生

臺灣の水利事業
四千二百萬圓を投出して十五萬町歩の耕地に灌漑
完成の曉は區域內四十萬人が潤ふ

臺灣二大事業の今一ツは嘉南大圳である。一昨年地方制度の改正前は今の州廳の代りに嘉義廳、臺南廳といふ地方廳が設けられてゐたが其嘉義と臺南との管下に屬する廣漠な地域に灌漑する

水利事業 なので嘉南大圳と稱したものらしい。圳といふ字は珍しい文字であるが灌溉の意味である。臺灣では此迄も灌漑用の水路のことを埤圳などと稱してゐたのである。此大水利事業の灌漑區域は之を人體に譬へて見ると丁度臺灣の腹部に當つてゐる。全島の耕地は約七十五萬町歩であるが、此水利組合の經營せんとする面積は十五萬町歩で

全島耕地 の五分の一に當つてゐる、區域內の町村(街庄)は四十五部落で戶數十萬人口四十萬を包容してゐる、此灌漑の水源は二箇所から導くのであつて一は北方の濁水溪から取り一は南方の曾文溪から取るのである。濁水溪の方は縱貫鐵道が之を橫斷する鐵橋の直ぐ川下の處に取入口を設けて直接に之を田園に給水するのである。曾文溪の方は嘉義の南方、臺南の東北方に當る山中の珊瑚潭と稱する

珊瑚の枝 のやうに分岐してゐる貯水池を改造して一大貯水池を作つて之に曾文溪の上流から一里餘に亘る隧道や暗渠で水を引いて來て茲から給水するのである。此曾文溪上流からの導水路は隧道が千九百六十六間、暗渠が七百六十六間であつて、貯水池の灌水面積は一億平方尺で最大貯水量は五十五億立方尺、堰堤の高さ百七十尺、頂部の長さ七百五十間である。右二水源から給水する水路の幹線は二十七里餘で支線が二百三十九里餘

排水路は 四十四里餘である。以上の工事は皆最近の科學を應用した最新式のものであつて工事費が三千七百二十七萬圓、調查費に六十萬圓、事務費に四百十三萬圓、償還費に卅萬圓、合計四千二百萬圓を要するのである。此內一千二百萬圓は大正九年七月の臨時議會で國庫補助が可決せられてあるが、殘額三千萬圓は組合員の負擔である。六ケ年繼續事業たる本工事が今後四ケ年餘を經て完成した場合は、其生產力と地方經濟に及ぼす影響は至大なものである。即ち一ケ年に於ける米產額の增加は

四十萬石 以上に及び、砂糖の增收は百七十萬擔に達し各種生產物の增額は價格一千五百萬圓に上る計算である。しかのみならず地價の騰貴も九千萬圓を下らざることになるのである。朝鮮に於ける水利事業も全北や慶南で可也に勃興して來た樣であるが、まだ此臺灣の大水利事業のやうな

大袈裟な ものは聞いたことがない。朝鮮の山川が臺灣ほど天惠に富んでゐないことは明白である。之を補ふには勿論不屈な人力を以てせねばならぬ。人力を致すべき方面は誠に多いけれども、やればやつた丈けの効果が顯面に見えて來ることに於ては水利事業の如きは其一といつても可い。朝鮮の人々が本氣になつて臺灣の嘉南大圳に負けぬ位の大袈裟な計畫を立つるやうに奮發することを希望する。

發車間際に驛に駈つくると御無用
出札口の混雜や手荷物の紛爭 改札口の秩序紊亂を來すので
今後發車間際に來驛した旅客は斷然乘車お斷り

鐵道京管局では列車運轉遲延の爲旅客の迷惑からざるを憂慮し從業員の苦心と努力とを以て定時運轉を期しつゝあるが列車遲延防止は當局の改善に俟つこと勿論であるけれど其旅客の方でも十分注意して鐵道當局の施設に

助力 する必要がある、夫れは近來發車間際に驛に駈付ける乘客が多くなつたことで其爲に僅の時間中に多數乘車券の發賣やら荷物の受付けの爲め出札口の混雜、手荷物取扱所の紛爭、改札口の秩序紊亂等を來し結局列車を延發せしむる事が尠くないのである、從來鐵道の方では斯樣の場合旅客の

便利 を考へ相當便宜を圖つては居つたが便宜を圖れば圖る丈け旅客の方でも之に馴れ益々列車遲延の原因を造る樣な譯であるから斯樣な有樣では當局の方で如何に努力しても到底目的を達せられないので是非餘裕を見込み相當時間に來驛して乘車券の購入なり手荷物の託送をして貰ひたい一部の人の不注意又は

橫着 の爲に列車の遲延を來し多數の旅客に迷惑を懸くるのは誠に心すべき事である、夫れで當局では今迄取り來つた方針を改正し發車間際などに駈付けた旅客に對する從來の樣な便宜の取扱は斷然之を止め發車時間になればドシく發車せしむることに實施する、之が爲めに

乘遲 や手荷物の託後れなぞは或は多少の人があるかも知れないが多數旅客を保護する上には止むを得ぬ事である次に乘車券の買入や、手荷物運賃の支拂に必ず銅貨のいらぬ樣用意することであつて之れが又停車場の混雜を增す原因である尚列車が

到着 した時は必ず降車する者が濟んでから乘車せねばならぬのに我先に乘車せんと爭つて昇降段で揉み合ふのを見ることがあるが之が爲に却て乘降に手間取り列車を遲延するに至るのであるから之又十分注意して是非共『降りるは先に乘るは後』の慣行を勵行せず當局の施設と相俟つて列車の定時運轉を期したい(鐵道部事務課談)

車掌運轉手の乘客に對する態度
不親切不遜無禮極まる最近の京電從業員の態度
京電幹部は何とする

京城電車の車掌運轉手が乘客に對して不親切不遜無禮なのは今に始まつた事ではなく開通以來の慣習であるがこれでは發々開けて行く大都市の面目にも關することである大は故むべきである、今日迄市民の際として口に氣に顯はれなかつた分其不快を洩らし新聞に載せられたことも一再でない、會社當局へも注意を促がしたが一向改むる色が見えない之は一つには車掌運轉手の全部が鮮人であり年少の者ばかりであるから訓育指導が行屆き兼ぬる事情もあるであらうが實際毎日電車に乘る者としては堪え難い大小である今一々實例を擧示するは徒に紙面に填えないが四日の晚八時頃光熙門電車に西大門から乘車した或內地人乘客が五十錢紙幣を出して片道切符を求めたるに其釣錢として銅貨を渡したので所持に困るから銀貨か十錢紙幣と取替てくれと申込んだところが車掌一〇四號は聞えざる眞似して離方へ行き過ぎた乘客は其れくゝに一段と聲を高めて請求したそれでも素知らぬ顔で車掌臺へ出て行から聊か憤慨して其銅貨を車掌のカバンの中へ投げ込んだそれでも一〇四號は素知らぬ顔をして窓の外を見て居るソコで乘客も烈火の如く怒り出し立上がつて何故素知らぬ顔をして居るかと詰寄せると素知らぬ顔して居る外は無暗に怒鳴つたソーすると初めて氣の附いた樣な顔をして更に怒鳴つて『釣は出つたよ』と言放つ客はますく業を煮やしあはや鐵拳を振舞はんとする勢ひで飛くて入物がないから返したのだ出せぬかと詰め寄つた其間喧嘩の時間を費して其客は乘替へ場所を乘越して仕舞つたソコでまた一悶著が持ち上がつた兎に角こんな無禮は他の乘客の迷惑不愉快も一通りではないそれが一週間に二回か十日に一度位ならせめてものことだが殆ど毎日何處かで演出されるのであるから會社側に於てもこれ等の事を何となくこんな不快な事の起る點を餘所事に見ないで何とか方法を講じてモツと車掌運轉手を訓育して誠意を以て客を扱ひ親切心を以て客に接し而して多少たりとも斯かる不快な事を減少し出來る事なら全部取除く事にして貰ひたい

京管局お伽會
鐵道京管局社友倶樂部では十日午後六時から京日ビルの兒童のためお伽講演會を開催する

喜多流謠曲會
久しく京城喜多會支部の一員として斯道に趣味を持つてゐた鎌田普翁は今回喜多宗家より謠曲披露の爲め同支部古老連の應援を得、披露發表狀を授與されたので來る十二日(日曜)正午より明治町三丁目料理末廣に於て謠曲會を開催する事になり會士には特に夫人組の謠、仕舞等ある由番組左の如し

翁、嵐山、羽衣、草紙洗小町、橋弁、猩々、鞍馬天狗▲獨吟、雪月花(大島氏)鬼界島(鈴木氏)、船弁慶(鎌田氏)▲仕舞、田村(宇野金嶺)、杜若(白島氏)、高砂(村尾氏)、花月(太田黒氏)、八島(中島氏)▲謠、[illegible]

明治大帝の頌德碑
平安南道に建設

平安南道[illegible]の儒生[illegible]は郡內切つての學德家であるが從來明治天皇の御高德を感じて大正十年五月に先帝陛下の御高德を永遠に紀念する爲頌德碑建設の議を發し、各郡の儒林と謀り寄附を募つて頌德碑を建設した同碑は明治四十三年日韓併合の際先帝陛下より特に金十五圓を下賜ありたる儒林中より三十四儒林の義捐金を得て此の利子を以て每年各郡の儒林三百四百名を集合し白日場を開催する經費の一端に資して居たのである

慌てた車夫
七日午後零時四十分頃電車七六號(運轉手洪甲植)が光熙門京城師範學校前を進行中軌道より二尺位の位置に佇んで居た車夫採患信が慌て、軌道の方に逃げ込んだ爲電車に跳飛ばされた

關釜連絡船
釜山發 午前八、三〇分　午後九、四〇分
九日　朝、壹岐丸　夕、新羅丸
十日　朝、馬韓丸　夕、高麗丸
十一日　朝、景福丸　夕、對馬丸

オトキバナシ
黃金の林檎【上】
京城西大門小學校尋四　森井弘一　吉田楚路補

自分は土曜日の作文の時に、何だかおとぎばなしが作りたくなつたので、內に歸るとすぐ、つくり始めた。もう少しくくと、とうとう八頁までつくり上げたのが、この『黃金のりんご』である

ある町に、籐作といふ、それはくく名のとほり氣立のよい、むすこが居りました。しかしお父さんは、たいへんよくの深い人で。お金を見ては喜んで居りました。

ところが、或る時黃金のりんごが、お父さんのまくらもとに、おいてありました。お父さんはよくばりですから、すぐそのりんごを食ると、間もなく病氣になりました。病氣はだんくおもくなりました。家中の者は大さわぎして、大へん心配しました。病氣が重くなれば成る程、お父さんの顔は、赤とも黃ともつかないへんな色になりました。

すると、或る晩、お父さんのまくら元に神樣が現はれて、『汝の病氣は黃金病といふ病氣だ、それをなほすのは、この先にルリ山といふ山があつて、その山奧の杉の木に、世にも珍しい、金のりんごがある。それを持ち歸つて、村の八まん樣にあげよ。さうすれば汝の病氣はぜんくわいする』と云ひをはると神樣のすがたはパツと消えてしまいました。

お父さんはすぐルリ山へのぼりました。そして、あちらこちらと山中をさがしあるいて、五日目に大きな杉の木を見つけました。木の中ほどにキラく光る丸いものがありました『あれが黃金のりんごだな』とお父さんは夢中になつて木に登つてゐましたが、と中から足をすべらしてドスーンと落ちました。そして足を折りました(つゞく)

享樂的施設より根本的施設から
府協議員　田中半四郎氏談

衛生設備の不完全なる都市は決して[illegible]ない、從つて共都市の發達は望まれない、[illegible]の如き衛生狀態及衛生設備は大都市として實に恥辱と言はねばならぬ。府としては目下一番大に此の點に[illegible]しては誠に尤もな事柄のやうであるが今少し根本的事業に着眼すること[illegible]の如き當年の大確斷據として大に必要であるが別に新しい公園などを設[illegible]も重要の根本問題である、此尿尿[illegible]分の如きは府に於て今少し徹底的に[illegible]設されむことを望むで止まぬものである、又職業紹介所の如きも先づ[illegible]件に就いては私の立場上多く語りたくない、只一市民として希望は斯の[illegible]

流域に擴張しつゝあるも其の勢力[illegible]く滿洲北部に低下せり南鮮地方は雨天にして釜山は北[illegible]其の他は晴天にして概雄なり九日京[illegible]

演藝案內

大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町　電話八七三
二月九日より三大名畫新提供
○實寫 フロリダの海邊
○喜劇 新漫畫凸坊結婚の卷　長尺
米國フオツクス社特作　名花シヤーレイ、メーソン孃主演
△人情活劇 曲馬團の處女　全五卷
△新派大悲劇 法の涙　全六卷
哀別離苦行く人も送る人も斷腸の思ひに於ける大悲劇　栗島すみ子　三浦千代子

喜樂館　日活直營　京城本町一丁目　電話二七番
二月八日より特別映畫上場
日活向島撮影所第三部員力作
△新派悲劇 宇喜沈み　全五卷
○米國ゴールドウヰン社文藝映畫 性　全七卷
○日活松之助主演 眞田と猿飛　全五卷

中央館　黃金町一丁目　電話一〇二四番
二月九日より特選映畫
○實寫 巴里のスケッチ
○新派 春雨草紙　全五卷
○活劇 濤に咲く花　全五卷
○新派 明烏夢泡雪　全五卷

京龍館　日活特約　電話三二一番
日活特選映畫提供(二日三日ヨリ)
○米國パテー社作 毛皮製造實況　全一卷
○キーストン社作 滑稽 ベーニーの女裝　全一卷
○新派活劇 假名家お梅　全六卷
○ウヰリアム社作 最後の勝利
○活劇 唐犬權兵衛　全五卷

三友倶樂部　洋畫專門　黃金町　電話二六三七
二月六日より新寫眞
△實寫 エ社週報
△喜劇 フラく島　全二卷
セレクト社作品
△人情劇 購へる貞操　全六卷

壽館　電話七八五番
二月八日より第二喜劇喜樂會一行
△史劇 戀のサルタン　全六卷
△映畫 無敵エルモ 第十二篇 第十三篇
△社會劇 踊子となりて　全五卷

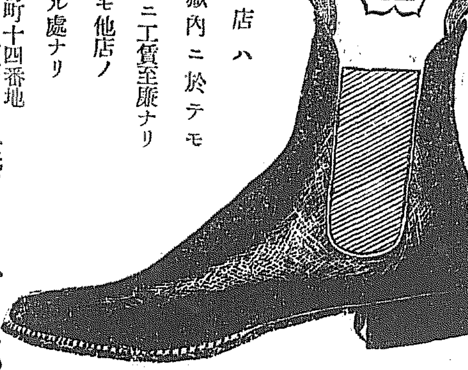
胃腸新藥
タカヂアスターゼ
胃腸病治療上必要缺くべからざる强力消化藥として多數醫家の賞用を博しつゝある高峰博士發見の本劑は其品質に、其効力に、常に類似品の追從を許さず、これ多年の定評なり。
內外醫家の實驗報告集あり無代進呈す。粉末錠劑の各種あり全國有名藥舖にて販賣す。
東京日本橋室町 三共株式會社 大阪淡路町 出張所 臺北市府後街

釜山商店案內
洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山辨天町(電話二三三番 振替京城一三九番)
酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉　福榮商會　釜山埋立新町
洋酒・罐詰 糖粉・官煙　あづまや　釜山　電話三五九番 振替京城三九番

櫻正宗　櫻魂
釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城明治町二丁目

贊化病院　內科 小兒科　入院隨意　每日五名を限り施療す
京城明治町一丁目 電話二四二番
醫學博士 古城憲治

中風の藥
ホルゲン　新療法進呈
信用と責任ある陸軍一等軍醫正ドクトル苦心數年研究の結果不思議なるお藥今や其の効果を見る。第三者も困る迷信でなく、ホルゲン新學說を無代で進呈す
東京府下淀橋町　愛藥院　病名記入申込

是非一度御試用ヲ乞フ
看守教習所 京城中學校 諸官衙各會社御指定 御用達
◎値段弊店ハ京城西大門監獄內ニ於テ製造ヲナスガ故ニ工賃至廉ナリ從テ値段ノ如キモ他店ノ追從ヲ許サザル處ナリ

本店 京城府壽町十四番地 權藤五郎
支店 京城府光化門通り二〇二番地 權藤靴店

痔疾專門 京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話長二一〇二番

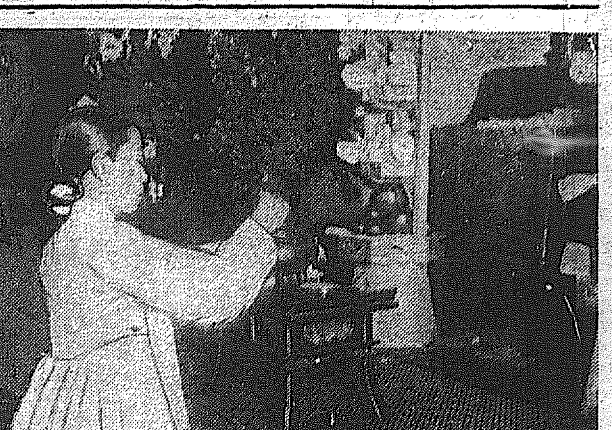
金性正確 製作優秀
貴寶屬 裝身具製作
時計商 仁川本町四丁目 糸岐商店
電話長三七〇番 振替京城七二一番

資本金貳百萬圓 諸積立金五十四萬九千圓
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通一丁目十九番地
電話 長六八一番・一五五〇番 振替京城 一六二四番
頭取 趙鎮泰
專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同東大門支店・同本町支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店・內地・朝鮮・滿洲・靑島・上海・哈爾濱其他取引の便有之候

高橋藥學博士監督創製
一粒緩下劑
チーカ
痛マズ
一般便秘、月經、痔疾の際安全なり
(全國藥店にあり)
東京室町 泰昌製藥株式會社

徒らに廣げるより先づ既設事業の完成を計れ

…を抛くからである、生命の不安を感じつゝ俯々した活動が出來やう筈が…恐るに各種の傳染病は四時絶ゆるなき有樣である、而して之に對する根本的設備は甚だ不完全まで居る此…所に依れば來年度の事業として新公設の設置、人事相談所職業紹介所等…如き有樣では本末顛倒も亦甚だしと言はねばならぬ、公園も既定事業は大に經營せねばならぬ、職業紹介所公…緊要事である、屠獸其他の汚物處分も合理的に爲されねばならぬ斯くて府民に生の安定を與ふる爲の施設が最…自營的に處分するかの一を選ばねばならぬ。更に角當局者が事業の性質を顧慮して其本末緩急を誤るなく施…ふるも之を要求するものは殆どなしと言はねばならぬ、總て事業の狀況である、府營工業株式會社の訴訟事…



花環の山 故閔氏追悼式

『新日本を建設』を高唱して二千七百萬同胞の爲めに萬丈の氣を吐き鮮人參政權獲得の運動を興へて當局に迫つた新思潮の人、閔元植氏が逝いて一年、二月十六日の滿一周忌を國民協會の都合で繰上げて七日午後四時三十分から京城公會堂で追悼式が擧行せられた、正面祭壇に故人の寫眞を中心に諸種の供物總督總監の花環を始め中樞院國民協會朝鮮知己の花環を以て埋つた、一般會衆の着席に次いで導師以下七名の僧侶に依つて開會の儀あり、現國民協會長金明濬氏追悼文を朗讀し內鮮諸名士からの弔電數十通の代讀があつて未亡人及義父嚴柱明氏實兄閔泳植氏の燒香に移り會衆一同をして唏然とせしめた式は極めて簡素ながらよく誠意が現はれ故人の知己板橋氏は故人生前の思出談に涕涙として故人の俤を偲ばしめた當日の參會者は在京官民三百餘名で吊電の中には東京ステーションホテルよりのものも見えた(寫眞は閔氏未亡人の燒香)

總督府の新廳舍を大壁畫で飾る計畫

既に和田三造畫伯に依囑 內鮮融合の意味を現はす 完成は五年の後

總督府が六百萬圓の巨費を投じて目下景福宮內に工事中である新廳舍の大會議室及び應接間等の主要な各室の天井や壁に施す裝飾は如何にすべきかと同總督府では深く考慮して居たが最近に至り壁畫を施すことゝなり之が選擇を洋畫家和田三造氏に一任したので和田氏は過般來渡鮮中であつたが六日關釜連絡船にて下關上陸郷里に向つた同日同行して來た代島氏は語る

和田畫伯が朝鮮總督府新廳舍の壁畫の依囑を受けたのは昨年の秋であつたが本年一月頃漸く渡鮮して朝鮮の民族及び古來の美術等各方面の研究を始められた譯で何しろ仕事が大きいので氏も餘程愼重の態度で之に對して居られ然も其壁畫は廳舍と共に永遠に殘るものであるから朝鮮古來の美術を加味したもので日鮮融合の意味を現し而して又現代文化の精を現すものらしく規模が甚だ大きいから着手後更に研究を續けそして最初の設計に改良を加へて行かねばならぬだらうが筆を擱く迄には五年以上を要する見込だそうだ(下關)

山公國葬

歌舞音曲を何故停止したか

元老中の最高位だから 臣下としては特別の例

山縣公の國葬は愈今九日午前日比谷公園齋場に於て執行される國葬當日歌舞音曲を停止されるか何うかは豫て**問題に**なつて居たが當日は既報の如く前例により勅命され(大正元年の勅令で)歌舞音曲は停止される事に決定した右に就て某大官は語る『元來國葬に關しては別に一定の制度規則は設けてはないが天皇及三后即ち太皇太后皇太后皇后は當然の國葬であつて臣下には『國葬を賜ふ』の格式になる臣下としては明治十六年四月岩倉具視公を始めとして明治年代には**伊藤公**まで六人の國葬があつたがそれまでは何等據る所なく大正元年七月三十日から勅令第二號に依つて『服喪中は囚人の服役を特免し死刑及笞刑の執行並に歌舞音曲を停止す』といふのが公布されて三十一日から施行された此公布後には大山公の國葬が一度あつた然し大山公の時には服喪の仰出がなかつた爲めに歌舞音曲の停止は勿論其他の件も實施されなかつたと思つて居る

今回山縣公には服喪の仰出があるとすれば勿論此勅令に依つて囚人の服役特免及び死刑笞刑執行の停止と同時に歌舞音曲の停止を斷行することとなる同じ元帥でも大山公の國葬當時に服喪の仰出でなく今回山縣公の時に服喪の仰出があるとすれば何だか**違例の**やうに思はれるが然しこれは違例でもない山縣公は元老中でも其最高位と見ることが出來る謂り早く言へば元老と貴とでも說明しやう其處で皇族と貴族長との差の如く其處に差があるものと考へ得べきである然し臣下に對して服喪仰出さるゝといふことは餘程のことで山縣公の死は實に是に過ぎたるものもあるまい尚歌舞音曲停止に就ては若し是を犯すと雖も別に罪とする法律も罰則令もないから犯罪にはならぬのであるがそれだからと言つて勅令を犯すものは日本國民中にはないであらう』(東京)

京城府民の哀悼式

けふ午前十一時から 式場は……公會堂

故山縣公の國葬は九日午前日比谷公園に於て執行せらるゝので當地では京城府の主催で官民一般の哀悼式を左の次第に依り神式を以て行ふこととなつた參列者は午前十時五十分迄に公會堂に參集せらるべく服裝は洋服又は羽織袴等隨意である

擧式次第

午前十一時參列員豫定の席に就く▲次に修祓▲次に降神奏樂(參列員一同敬禮)▲次に獻饌奏樂▲次に祭詞▲次に哀悼詞▲次に山縣家へ弔電發送の披露▲次に玉串奉奠奏樂(各代表者奉奠のとき其關係者は起立敬禮)次に撤饌奏樂▲次に昇神奏樂(參列員一同敬禮)▲次に各退出

生徒へ訓話 各學校へ通牒

九日山縣公國葬當日は鮮內各學校は遙拜の時間に故公爵の功勞と國葬に關する訓話を爲し生徒に哀悼の誠意を表せしむる樣總督府柴田學務局長の名を以て各道知事に通牒を發した

兩地の追悼會

仁川 山口縣人會は來る十日午後二時仁川西本願寺に於て故山縣公の追悼會執行の筈

大邱 九日午後一時より大邱在鄕軍人分會集會所に於て府民、商業會議所、山口縣人會主催となり山縣公故人の哀悼祭を神式に依つて行ふ

平壤航空隊 初飛行 七日二回に亘り妙技を振ふ

【平壤】平壤航空大隊では豫て飛行計畫中であつたが本年に入りて寒威酷烈加ふるに積雪甚だしき等に依り飛行見合せ中であつたが去る七日午前十時より本春初飛行を試みた操縦者は水越大尉、中西中尉、西田中尉、寮名曹長、海老原軍曹等で午前中は之を三機に分ちて各交代に操縦し平壤の上空に妙技を揮つた、午後は練光亭下の氷上に滑走場を設け二時より各田大隊長列席の上更に四時過ぎまで數度の快飛を試み市民にアッと云はせた、飛機は概して低空で三百米突より五百米突の間で交る交る平壤市の上空を二週し何等の故障もなく頗る好成績の裡に終了した

不正講で十萬餘圓を横領す

【大邱】府內大和町穀物商井野多市(四十)は昨年十一月以降大邱安藝講なるものを組織して講員を募り自らその總代となり先月中頃迄に講掛金其他の名稱にて合計十萬餘圓を騙領し自己の營業資金及び株の賣買等に費消流用せりとの嫌疑を受け大邱署に取押へられんとせるを早くも風を食つて仁川方面に逃走蹤跡を晦まし居たりしが四五日前彼は帳簿整理の爲め突然大和町の自宅に立廻りたるを張込中の大邱署刑事に逮捕され目下取調中なるが何分被害額十萬餘圓にも達する騙領は近年稀なる大事件として一般の注目を惹いてゐる

軍艦安藝の大茶話會 釜山官民四十名を招待

六日來入港中の第三艦隊司令長官鈴木中將は八日正午釜山官民有志四十餘名を旗艦安藝に招待し盛んなるアットホームを開催し豫定の如く同午後三時拔錨佐世保に向ふ【釜山電話】

困つた府、警察

停止か不停止か 休業は銀行會社だけ 劇場料理屋なども大困り

故山縣公國葬當日は歌舞音曲は停止されると葬儀委員は聲明してゐるが京城府では本稿締切までにまだ何等の決定をみない警察側では『上部から何とも通知がないので困つて居る』と云ひ總督府でも『之に對しては種々論議されたが未だ何とも公式の通知がない從つて停止するか何うかも決まつて居ない』といつてゐるが此の問題は劇場、常設館、料理屋等に取つては多大の影響を及ぼす重大事であるから市民は據る所を知らず困つて居る模樣であるが別に公式の通知のない限り停止せぬ當局の意嚮らしい尚當日は東京市以外の官衙は平常の如く執務して弔意を表する丈に止められたので鮮內では各銀行會社が休業して弔意を表する外官廳は平素の如く執務する事となつた

齋藤總督が孝子節婦を旌表

めでたい紀元節を卜して 總督府では始ての試み

總督府では第一回孝子節婦の旌表を行ふべく豫て各道知事に命じ之が調査中であつたが今回愈來る十一日の紀元節を卜し之が旌表を行ふことに決定した其の人員は孝子節婦を合せて六名で齋藤總督より旌表狀に金十圓乃至金十五圓の旌表金を添へて賜與し同時に各道に於て夫々旌表傳達式を行ふ事になつてゐる

春の劇壇に色々な渦 刮目すべき現象

劇壇は相變らず『現代劇』三昧でワイワイやつてゐる――本鄕座は此程すつかり改築して椅子席を普通の土間棧敷に直し歌劇や新派では山の手見物が承知せぬとあつて三四月頃には左團次一派を入れ替の

人氣を集める猿段左團次が昨年十月築地した新女優をはじめて舞臺へ出すといふから面白からう市村座の菊五郎は五月以後河合武雄と合同して現代劇一幕を加へる計畫も注目に價するが東儀鐵笛氏と坪內士行氏が目下閑散な身なのを

利用しようとするのが此間玄文社を退いた第二藝術座の土肥春曙の格で鐵笛氏を助けるんで士行氏は手もなくむかしの藝術座同人――が、伊藤松雄氏が或るパトロンを得て舞踊協會に兩氏を抱き込み濱正の新國劇より一歩進んだ藝術運動を組織しようとする運動もある

研究座 がもと新劇座や踏路社で世間に相當技倆を認められた女優花柳はるみを加入せしめ小山內薫氏を舞臺監督に內容充實を計る話もあり、なにしろ新舞踊劇が漸く隆盛とならんとする今日此頃各劇團がなにかの方法で嶄新のエポックを作らんとしつゝあるのは刮目すべきであらう【東京】

全部賣切 羽が生えた國庫債券

今回賣出しの『や號』國庫債券は八日を以て締切たが京城郵便局の賣行狀況を聞くに同局では締切以前に豫定額から送附された五百圓券、百圓券全部賣れ切れの姿で尚他局からの轉送の需めに應じて居るといふ好況である、八日まで未濟の申込額は四千圓位に過ぎなかつた而して其賣行先は商人側は殆ど無く銀行會社員、官吏等である。

新法王は二十二票の差で當選

【羅馬電報】六日法王選擧の煙突から一抹の白煙が立ち昇つた之れは新法王の選擧が終了したといふ知らせである新法王は樞機官ヒラッチ氏の十一票に對し三十三票の多數を以て新法王に選擧せられた新法王はパエイアス十一世と呼ばるゝ筈なりと

普選斷行の叫び

普通選擧斷行を期する國民大會は五日午後一時より東京芝公園に於て盛大に擧行された寫眞は會場の全景

劇に仕組まれた本紙小說『浮草』

內面的に頗る深刻な脚本 今晩から壽館に上演

目下本紙に連載中で讀者の間に白熱的歡迎を博してゐる入江新八氏原作の『浮草』はいよ〳〵今夜から壽館で喜劇會一派の手で上演さるゝことになつた、もう少し早く上演の豫定であつたが脚色者が大改訂を加へた爲め此程に至つて漸く決定夫々熱心に研究を遂げ稽古をしいよ〳〵その運びになつたのである、『浮草』劇は三幕で銀行員宮崎貞雄の宅から開き郊外のある森、第三市外大塚の町はづれで悲壯な大團圓を見せる小說として全篇を通じた人生觀を細かい感情の動きが明色された點にも少しも捉はれない樣に注意してあり俳優も役々の性格を充分に發揮する爲め非常な努力と苦心を重ねてゐる場面に目醒ましい變化があり、悽愴と悲壯と安らかな心持と燃ゆる樣な熱情とを巧に織交ぜた深刻味のある芝居である、

幹部俳優の談

幹部俳優森田信樂は語る『きのふから試演してゐますが非常に興味の深いもので役々の研究にそれ〳〵苦心してゐます此の小說は所謂新聞小說の山がなく寧ろ精神的な深刻な劇で性格の演出にも充分新工夫の境地が多い樣です』

脚本の筋

序幕【銀行員宮崎貞雄の宅】

皆子と言ふ妻のある身で朝鮮から來た不埒な女と媾引するなんて怪しからんと皆子の離緣をとりに來た皆子の父大村呂平と外出先きから歸つて來た皆子との對座で幕開く、應接間には道代が來て宮崎と對話してゐる、宮崎は道代が河村駿一郎と秋子を訪問したことをなじる、此時女中お政が廊下からばた〳〵と驅け込んで秋子を一緒に訪問すべく道代を訪ねて來た駿一郎登場道代と共に退場する、ぼんやり見送つてゐる處へ皆子登場父呂平の來訪を告げる、父呂平沸々と登場宮崎の不甲斐を詰り、お前見た樣な不埒な男に大切な娘の一生は託せられぬ、今から連れて歸ると無理に連れて行く宮崎よろ〳〵と長椅子に身を倚せて(幕)

二幕目【郊外のある森】

皆子しほ〳〵と登場幕中頃まで來ると上手から道代と駿一郎登場、駿一郎道代に朝陽太郎との關係を質す、道代は再びあの樣な誘惑に陷ることはありませんと言ふ、河村駿一郎退場皆子登場道代に宮崎と朝鮮で結婚の約束でもしたかと質すそして離緣して宮崎は大塚に男世帶を張つてゐることを話すこの時月の出と共に陽太郎登場あなたと二人きりで一夜を明したらどんなに樂しいことでせうと手を取らうとするのを振り拂つてよろけた處へ宮崎登場、結局道代は宮崎の家へ同居を頼む(幕)

三幕目【市外大塚の町はづれ】

道代宮崎とおでん屋の車を引いて出る、朝鮮から來た常座の話などをして宮崎を口說んでゐる處へ職工良吉登場何處へか遊びに行かうと言ひ出し結局亂暴する所へ朝陽太郎登場、『あなたも隨分ひどい人だ』と陽太郎が怨んでゐるのを眞雄屋臺の影から聞いてゐる、朝は新刊の雜誌を出して『道代さん貴方は(後は矢の樣に)を發表しましたね』と言ふ、この時宮崎ひよろ〳〵と登場『道代さんあなたの成功に反して僕はもう再び社會に立つ望みはありません、僕が苦心に苦心を重ねたこの小說は駄目だ』と男泣きになく道代はあゝ朝さんと去り行く陽太郎を追はんとして大地に伏して泣く宮崎はじつと見る(幕)

北濱で羽振を利せた相場師連收監

不正警官に贈賄した?

【大阪支局特電】國粹會大阪本部の理事森原定吉、芳山奈良太郎外五名の堂島北濱にて羽振を利かせる相場師が一擧に起訴され七日午後七時より九時までに全部若松町分監に收監された事件の內容は其筋にて嚴秘に附されて居るも警官不正事件の關聯らしく嫌疑を蒙るやも知れず尚七名中には女相場師岡カメ(六〇)もあり

大杉榮氏以下五十餘名檢束さる

大混雜の大阪今宮署

【大阪支局特電】七日夕刻より俄然大活動を開始せる今宮署では東京本部の應援を得て午後九時頃より同夜中に九州より上陸せる大杉榮、東京より來れる近藤、和田、岩佐、渡邊、大阪勞働の逸見、武田、西外五十餘名の社會主義者を檢束し今宮署は上を下への大混雜をしつゝあるが事件の內容は堅く秘せるも只聞する處によれば、十二日頃を期して計畫せる不穩宣傳ビラの發覺せるものならんと

天然痘が出た 約二百名へ臨時に種痘

京城築町三十番地森山健次郎方同居人宮崎宗太郎(二二)は昨年十二月四日前住所咸北鏡南から現住所に來り爾來龍山陸軍倉庫建築現場に勞務中二月七日天然痘と診定され患者は直ちに順化院に收容され患家は同日午前十時四十分から午後零時十分までに全部消毒を終了した、患者は八歳までに三回種痘したるのみであると云ふ因に八日正午から患家附近約二百名に對して加々見順化院長出張し警察と協力して臨時種痘を開催座に於いて施行した

錦心流琵琶會

府內旭町一鏡心流琵琶教授水會長城戯水氏は昨秋宗家水田鏡心師より教師免狀を授與されたので之が披露を兼ね十二日午後五時より明治町取引所前瑞香園にて鏡心流琵琶演奏會を開催する由

釜山官民數十名が驅逐艦に便乘して鎮海を訪問する計畫

鎮海要港部所屬驅逐艦槍は來る二十五日午前釜山第二棧橋に入港一般官民の參觀を許した上海軍思想養成の爲二十六日午前十時釜山有志數十名を便乘せしめ鎮海に向ふべく途中豫行演習を參觀に供し午後二時鎮海着要港部を參觀せしめる筈一行は午後三時馬山發列車で歸釜する筈になつてゐる【釜山電話】

景品賣出の總勘定 賣上げ總額百四十萬圓

十年度に京城府に於ける景品賣出は三十件に上り呉服洋服雜貨自轉車等と大方の部類を網羅してゐる豫定賣出額は百八萬九千九百三十圓であるが實際の賣上げは豫定額を超過する事三十二萬四千二百二十一圓總額百四十一萬三千九百五十一圓で景品總額は二萬二千七百六圓十錢であると

運動界

朝鮮側も參加 極東國際競技

極東オリンピック大會は本年大阪に於て擧行されるので朝鮮體育協會からも選手を派遣する筈であるが競技の練習器具等は既に體育協會に到着したと

高村選手榮轉

京城基督教青年會庭球部の御大高村政吉氏は今回全北道廳に轉勤となり十日朝は赴任の筈である

けふのメモ(九日)

木曜▲戊申▲先勝▲舊曆一月十三日▲仁川の海戰敵艦三隻を擊沈す(明治卅七年)
▲山縣公追悼式 午後十一時より公會堂
▲農業技手打合會 京畿道廳
分掌局長會議 遞信局

人參湯

▲朝鮮教育令が制定されて愈六日付の總督府官報號外に和鮮兩文で登載發布された▲此施行期日を四月一日から實施する事となつて其次に齋藤總督の諭告があるが▲所が諭告の鮮語飜譯文が甚だ拙いので諺文しか讀めない人には折角の總督の眞意を其儘完全に云ひ表して居ない憾みがある▲和文で完全に出來て居る文句が其儘完全に飜譯が出來ん事はあるまい總督府には夫々でパンを得て居る官吏が居る筈▲而も鮮人教育に關した公文は讀くば今少し完全に解る人が欲しい『諺文で出さねば却て增しだ』とは某方面よりの聲▲さりとはゞ面倒な事で御座る

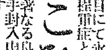
天氣豫報

八日朝高氣壓は朝鮮北部及び樺太…

晴後曇 七日最低 三〇、六 八日正午 三九、七

一、木材購買廣告 松杉挽材 壹萬五千五百八拾八才 外六點
右競爭入札ニ附ス詳細ハ二月六日付ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

支店開設
今回戶張商店本町支店ヲ讓受ケ從前ノ通リ營業致候間舊倍ノ御引立御用命ノ程願上候
京城本町二丁目三 本町支店 電話一四七
左官建築材料 京城長谷川町商會前 卸商 戶澤商店 電話九八四 振替


そこひ 目の人は如何程難症と雖も此藥にて永年困難の人は效能顯著なる良藥有り入用の者は切手封入申込あれば返送し く知らす
播磨明石鍛治町 横山博齋

社告
小島盛也
右ハ不都合ノ廉ヲ以テ諭旨退社ヲ命シタル者ニ有之候條此段謹告候也
京城日報社

◉軍隊警察拂下被服荷揃
軍隊並ニ警察拂下品ハ何品ニ限ラズ取揃居候
◉軍隊網上靴 在庫豐富ニ付特價提供 新古品目下
◉尚大口注文ハ特ニ御相談ニ應ズ キャップス付 既成靴入荷 內地某會社見切品多數入荷ニ付飛切安價提供
京城北米倉町四五 陸海軍拂下被服御用商 野口龜次郎 電話一二二番

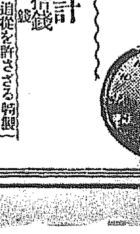
ぢの藥
◉痔疾◉裂痔◉痔瘻◉痔出血◉脫肛◉其他痔疾一切◉重症の脫肛、痔瘻等不治と見做されて居る現狀之儘治癒する爲百方手を盡せども治癒せず悲觀煩悶之方は一度本劑を試用之上治癒之光明を得て健康體に復し愉快に活躍せられん事を勸告す▲痔の大患に罹り危險及び苦痛の甚だしき方は全國患者諸氏の認識せらるゝ所なり◉ハガキにて申込めば本病原理に併せ全國患者諸氏の全治報告例說述し書册を無代進呈す
東京市京橋區 ●本舖 森林堂 小松喜一郎 電 京二九七 振替貯金七一三三番

毛布の大見切
破天荒最終の値下げ 輸出毛布殘品大判一枚物
大判二キ 鼠毛布 特製 一圓二十錢 / 甲號 一圓八十錢
大判二キ 茶毛布 特製 二圓二十錢 / 甲號 二圓九十錢
大判二キ 白毛布 特製 三圓九十錢 / 甲號 四圓三十錢
大判二キ 赤毛布 特製 六圓
大判二キ ラクダ毛布 特製 五圓
羊毛本毛特別製 十三圓五十錢均一
倉庫滯貨に五千組限り斷然賣切れ中止す以上何れも優美高尚にして斬新なる意匠を施し特に原毛を精選したる逸品なり
普通では三五圓以上二三十圓內外に於て盛に取引行はれし上等品而已也
用途は旅行用、寢具用、防寒用、敷布代用等一日もなくてならぬ家庭日用品也
照し正しの處分品にして他店の販賣する毛布と比較御差額なき時は五割以上返金す
東京市日本橋區本石町一丁目十四 毛織物問屋 關谷商店 長電本局二一二三四 振替東京四四〇一三

澤田『性』の研究叢書(第一卷) 性學大家澤田順次郎先生著 四六版洋裝 箱入美本
男女 性慾及性交の新研究
▲性に悶ゆる青年男女よ一讀解決の鍵を得よ
●性慾は人類の本能にして性交は人生の基礎である夫を完全にする者の最大倫要である
●性交の意義●性慾と性感●生殖慾●性交と性感●女子の性感●性交の方法●結婚初夜●性交と健康●性交の年齡
附錄 男女苦返法 特價 金壹圓五拾錢
東京市麻布區富士見町六 振替東京四九〇八四番 正文社

金鑛長期貸與
所在 忠南公州郡灘川面光明里
金鑛(含有量多シ)
機械及附屬品居据ノ儘
鑛區內設備
期限 長期
御希望ノ方ハ京城貞洞露國領事館ニ御照會乞フ

瀬戸引鍋 洗面器 茶瓶 製造販賣
其他琺瑯器具一切製造販賣仕り候間多少に拘らず御注文願上候
朝鮮京釜線大田邑 朝鮮琺瑯器製作所

現今各階級を通じて非常に好評を受け居る品、原料を嚴選し各部分を精巧に製作したる瑞西國製高級時計
△純ニッケル側 拾六型片蓋 寶石拾五個入 金拾六圓八拾錢
△銀側腕卷時計 米國エルヂン會社製 特價 貳拾五圓五拾錢 送料一個四拾錢
實用と美觀時の正確なる點に於て他の追從を許さざる特製品是非一個を座右にお奬め致します

京城大平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇〇 電話長六九四八番

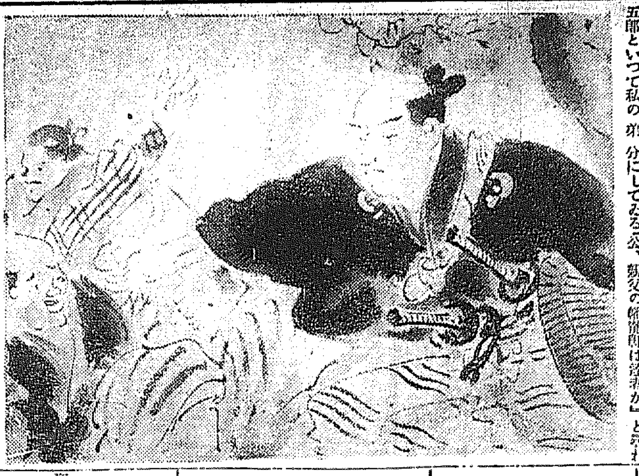
朝鮮牛トランク製造販賣
柳製トランク及毛布製鞄 並ニ洋傘柳行李 其他旅行用具一切卸小賣販賣 日の丸國旗萬國旗一式
京城本町二丁目 高木鞄店 電話二一五三 四〇四番

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一三〇席

淺山三五郎一傳齋に 三『長谷川ではないか』と云はれて山賊の頭は吃驚いたし、此方を振り返り稍や暫く熟視て居りましたが、大地へ兩手を突いて 長『ハハッ……老先生に渡らせられますか、面目次第もございませぬ 三『長谷川、お前は宜い商賣を始めたナ、往來の者を脅かし金品を掠奪いたし、定めし愉快ぢやらう 長『誠に恐れ入りましてございます 三『宜い商賣だ、先刻私が此處を通つたら、此處に網られて居る小賊共が、ヅクニユー懐中の物から衣類を悉皆り置いて往け、置いて往かんければ生命を取つて終ふと云はれて、私も年は老つても未だ死にともないに依つて、望む儘に少しばかりの金と衣類を彼奴等に與へ此の甲州を段々下へ裸體で下りて行くと此者に逢つたのぢや、此者は伜五郎といつて私の弟分にしてゐる猿川蟠龍軒の伜ぢや、途中で逢つて裸體で寒いだらう、拙者が金品衣類を取返して遣るから一緒に來いといはれて此處まで來のぢや、濟まないが長谷川私の衣類を返して呉れ、此奴等は伜公に切つてかゝつたから伜公がトッチメたのぢや、ツハ…… 長『ハハッ、誠に恐れ入りましてございます、知らざる事とは申しながらお師匠樣に不都合をいたし、何とも面目次第もございませぬ、何卒御勘辨下さいまするやうに……最早以來は屹度斯樣なる不都合は仕りませぬ、何うか平に御用捨に預り度う存じますでございます 三『アハッくハッ、然うか、お前が以來屹度斯樣な事はせぬ改心をすると云ふなれば許さう 長『有難う存じます、以來は毛頭斯る不都合はいたしませぬ 三『可笑々々然らば許して遣はす 長『就きましてはお師匠樣……また伜五郎殿とやら何もございませんが是より山寨へお物語りもいたし食物も差上げたく旁々お入來下さるやう偏に願はしう存じます 三『イヤく渇しても盜泉の水を飲まず、鷹は死すとも穗を啄まず、私は山賊の住家なぞへ往くのは忌だ 伜『老先生、それは不可ませぬ、過ちを改むるに憚る勿れ…… 三『アハッく、ハッ古人の金言空しからずやな伴公、好ういふた、背負うた子供に淺瀬を教はるとは此の事ぢやらう、然らば長谷川、お前の住家へ參るとしやう、序に、その五人の奴等も繩を解いて連れて往きなさい 長『畏りました』と五人の奴等の繩を解いて是から山寨へと參ります、茲で五人の乾兒の奴等に淺山三五郎一傳齋が以來斯樣な悪事をいたすなと懇々に意見をいたし、山寨に蓄へてあつた金を分配して渡る、五人の奴等は淚を流して以來は必ず正業に就く趣きを誓つて何處となく立ち去りました、長谷川が自ら食事の支度をいたし有合せの酒肴を夫れへ出す、三人打寬いで飲み始めました時に、淺山先生が 三『時に伜公、親父の蟠龍軒は達者か』と尋ねられて流石の伜五郎卿か落涙を催し 伜『父蟠龍軒は足掛三年前、野州鳥山の浪人水上六太夫といふ者の爲に品川八ッ山下に於て闇討ちをされました 三『何にッ……蟠龍軒が殺された 伜『ハイ 三『ヤレく夫れは氣の毒な事をいたしたり、而てその水上六太夫と申す奴は何ういふ奴だ 伜『然ればフジミとか申す道場にて、少々の傷或は打身ぐらゐは立どころに直り、更に劍術を教へませぬさうで、のみならず大力無双、父蟠龍軒と立會仕合の際鼻を折られ、その節段々と意見を加へられたるを怨り、父蟠龍軒が駿州公の諭りを持ち受け卑怯にも八ッ山下の暗がりに於て槍を以て父の一命を縮めました、その節某は父の用命を帶びて信州松本まで參らんと存じ、途中熊谷に滯在いたして居る所へ、右の知らせに依つて品川表へ立歸り幸ひ、父の死目に遇ひ色々と教訓を賜り、七日くの追善供養、四十九日も經ちましたから、仇水上六太夫を尋ね出し仇討ち本懐を遂げ度く斯くは諸國を尋ね歩いて居りますが、未だ彼に出會いたさず、甚だ殘念に心得ます』と淚と共に物語る



祝仁川記念日

仁川内里 和洋雜貨貿易商 鬼頭兼次郎商店 電話 六六番 一四一番

仁川宮町 上田文次郎 電話七九番

仁川外里 日鮮人向雜貨 玉植商店 電話六五一番

仁川濱町 旭屋旅館 電話二五一番

仁川濱町 海運業 藤井琦一商店 電話八四番

仁川酒造組合

仁川本町 日鮮人向雜貨貿易 河野本店 電話 一八番 三六番

仁川山手町 料亭 水銀 電話一三番

仁川濱町 仁川造船鐵工所 緒方久

仁川松函石油組合

仁川萬石町 朝鮮物産株式會社 電話八五番 九三〇〇番

仁川本町 平山松太郎

仁川海岸町三 不二商業株式會社 仁川支店 電話長六五二番 一〇〇六番

仁川支那町 仁川水産株式會社 電話長二八六番

仁川濱町 協同組 電話八二〇番

仁川 武藤倍雄

仁川海岸町二丁目 庄野支店 山本八十次

仁川仲町 合資會社 增田屋商店 電話二〇九番 二五九番

仁川宮町 和洋料理 金波 電話六〇五番

仁川 齋藤小一郎

仁川濱町 近江屋旅館

仁川花町 上城酒造場 電話七五八番

仁川海岸町 米穀商 門畑商店 電話一六三番

遞信局仁川出張所 鈴木勇之助

仁川 後藤一郎

仁川海岸町 杉野榮八 電話二〇一番

京城地方法院仁川支廳 多田吉彌

仁川宮町 米穀雜貨肥料商 橋本禎二商店 電話長三五八番

仁川本町 酒類販賣業 千鳥正宗支店 宮田宗三郎 電話三五九番

仁川濱町 朝鮮精米株式會社 仁川支店 電話九五番

仁川海岸町 海運業並石炭保險代理業 合資會社 一美商店 電話六六三番

仁川濱町(赤門) 料亭 菊茂登 電話四一四番

仁川本町一 海陸運送業 合資會社 足立組 電話九一五番

仁川府尹 深川傳次郎

仁川本町四丁町 朝日組本店 電話五二九番

株式會社 仁川米豆取引所仲買人組合

㋑ 仲買店 電話長三三七番三六八番
㋣ 仲買店 電話長三六七番三六九番
㋮ 仲買店 電話長七〇番六五番
大 仲買店 電話長九〇五番長四四番九〇〇番
吞 仲買店 電話長九二六番二〇三番
太 仲買店 長電話二二〇番長四〇四番
り 仲買店 電話長六一五番六三二番
福 仲買店 電話長一五八番一五九番七二〇番
力 仲買店 電話長一三五番一四五番長六九番
合 仲買店 電話長三二四番二一四番
余 仲買店 電話長三三五番長一二六四番
川 仲買店 電話長一四一番長六五〇番三五一番
力 仲買店 電話長一七番長三七五番一八一番
吉 仲買店 電話長八三番長八五番
ミ 仲買店 電話長九〇二番長九〇三番七五番
㊀ 仲買店 電話長三一番七六三番
北 仲買店 電話長三一八番三六番
石 仲買店 電話長五五九番長一三七番
竜 仲買店 電話長六三六番長六二八番
〇 仲買店 電話長三九番
一 仲買店 電話長一〇〇番長一一九番
ノ 仲買店 電話長九一二番長三〇九番
容 仲買店 電話長四二二番五二二番
合 仲買店 電話長六〇二番五三六番
鈴 仲買店 電話長三三七番
介 仲買店 電話長一四五番
い 仲買店 電話長八五六番

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話(三一一二番)

仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話(六二二四九〇番)

仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話(五〇八一二番)

仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話(九四一八番)

仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話(四九八番)

仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話(三三二番)

仁川本町 福島組 電話五三五番

仁川府内里 日鮮雜貨 赤松吉藏商店 電話長七六六番

仁川驛前 增田運送店 電話一〇二七番

仁川府宮町三十三番地 合資會社 吉田精米所 電話長一七番 電略ヨシ又ヨシ 電話四五二番

仁川宮町 合資會社 加藤精米所 電話五五一番 八四一番

仁川本町 合資會社 貴金屬時計商 糸岐商店 電話三七〇番

仁川本町 井上藤吉商店 電話六三三番

仁川松坂町 京城電氣株式會社 仁川支店

仁川山手町 府立仁川病院 電話 事務用一六番 病室用一〇二四番

仁川穀物協會 電話三二一番

仁川港町 大阪商船株式會社 仁川支店

仁川山手町 食道樂別莊 電話六番

仁川仲町四丁目 別府組自働車部 電話六六〇番

仁川仲町一 共榮社 電話七五番

仁川本町 安藤勝吉

仁川海岸町 野口商會 電話長一七三番 二四番

仁川仲町 料亭 淺岡 電話五三番

仁川 圓中友太郎

仁川 加來榮太郎

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 電話長六五、七〇一、六〇番(又六〇三)

米穀肥料委託賣買 廣澤正次郎 仁川濱町三丁目 電話長三〇七番

株式會社 仁川米豆取引所 仁川海岸町 電話一四番 電話一八三番

仁川本町 朝鮮信託株式會社

仁川回漕業組合(イロハ順)
堀回漕部 電話長一〇番
高杉回漕部 電話長五九 一〇三五
浦崎回漕部 電話長一〇八 長五〇三
野口商會 電話長一七三番二四番
野村商會
慶田組荷捌部 電話長八四 電話七三
協同組 電話長五二番八二〇
木村組 電話三二

仁川濱町 力武精米所 電話 長七〇一番 四四〇番

鹽廻事件眞相釋明

有田、田中の運動

鹽廻し問題は世論意外に沸騰し未解決の儘經過せば益々事態を紛糾ならしむる者なりと心ある士は一日も早く責任者の解決を求めたしと極力主張し居れるが田中有田の兩氏も漸く我を折て八日朝來各方面の有力者を訪問し事の眞相を述べて釋明に力め居れり其云ふ所は[illegible]水原氏が水原より[illegible]鹽廻しの問題は[illegible]打電とは心付かず水原に於ける惡答先よりの計算書請求と客へ應ひし其儘となしたり又取組後は池永氏歸後方面に旅行し居たり其爲め諸事遲延を見ざりし又取組銀行の相違等にて要するに解散を繰返すに過ぎず彼等萬歩を讓りて故意に鹽廻しを行ひたるにあらずとすも不注意の罪は到底免れ難しとは衆口の一致する所なり

京取仲買臨時總會

上場撤廢討議

京取仲買組合にては京取株短期上場廢止に就て態度上中々の難問題なりとして七日既に非公式に會長は市場當事者に態々實施に就て打合せたり[illegible]合側にも種々議論ありたしと申出をなせるが當市場當事者の意見のみに任すべき問題にあらずとて八日仲買組合臨時總會を開催し本問題に關する組合の態度を決定すべし

よりは櫻井臨月野村證主の兩氏[illegible]京取に立會の爲め同日出發せる[illegible]向け出發したり而して[illegible]間會館にては賣取取と共に直に上場撤廢に對する[illegible]に[illegible]

何故代金取立としたか

京取四千二百株の鹽廻しは[illegible]に取組たりと聞きさるゝ實銀にては極力否認し居るが[illegible]五十萬圓近くの巨額を[illegible]を組むなどは思ひも寄らず代金取立の[illegible]には途中取立の[illegible]五錢を受取たるのみなり代金取立は[illegible]由來鹽廻しの取組中にても[illegible]の利く方法なり從つて返送さるゝも[illegible]又常然と云ふべく何故かゝる自由の利く方法にて取組たるか茲にも一疑問は[illegible]少くとも引受人の引受の承認を要するものなるべし

鹽廻審議

臨時總會に議せられん

京取仲買組合臨時總會開催の件は別項の如くなる[illegible]にあるべく鹽廻し問題に付ても必要上下[illegible]議に上り責任者をして[illegible]し徹底的に本件經過を闡明し世の疑惑を解くべしと

短期上場問題

撤回に決す

京取株短期上場撤廢問題は前號に報せし如く[illegible]極むべき性質にあらず頗る重要事なりとて京取市場側も撤回するに決し[illegible]たるが如く當分延期すべしと

米穀大會

開催日變更

大日本米穀大會は四月廿二日より三日間京城に於て開催の豫定なりしも大會に出席すべき商議[illegible]米穀大會氏の[illegible]京城都合上四月七日より九日迄に變更せり

鮮內會社

朝鮮銀行調査に係る全鮮末現在鮮內會社數は社數七百二十八社にして資本金拂込資本金三各會社組織別に示せば左の如し

	社數	資本金(千圓)	拂込金
株式	四三〇	[illegible]	[illegible]
合資	一〇四	[illegible]	[illegible]
合名	一九三	[illegible]	[illegible]
合計	七二八	[illegible]	[illegible]

炭鐵買收引取

朝鮮炭鐵株式會社にては豫て契約濟なる咸興炭鑛鐵道買收取引の爲め野田常務岡部技師長の兩氏八日朝出發咸興に向ひたるが總督府は鐵道部[illegible]

安信重役決定

安信會社重役は既報の如くなるが其職務左の如し

△取締役社長杉原佐一郎△取締役專務市川寛△同常務藤田駿吉△取締役中村再造△同山下五郎△同原田市松△同宋台觀△監査役前川勝吾△同高橋貞二△同鈴木伙三△相談役中野初太郎△同太田秀次郎

客月京株金融

客月の京株三品は不況に因る綿布糸[illegible]米穀の不安定と爲替の滯留に因る商況の減退とは綿糸布依然不況の鮮[illegible]に持越せしめ米界亦政府の[illegible]く且又外米輸入等に妨げられ騰貴[illegible]の決濟にも可なり支障を生じ新規取引の見送りの爲にて其他大豆の如き相場不引合の爲め荷動き鈍く資金の需要を[illegible]しく[illegible]市況沈靜に傾き又年取[illegible]

中央物産賣出 延期

中央物産株式賣出しは仲買人組合に於て昨七日より開始せしが殆ど賣出日たる九日が山縣公國葬にて休日となる關係上一日延期し十日午後五時より組合事務所に於て開票すること

京株在庫高

增加趨勢

京城府内主要營業倉庫一月中の在庫貨物は入庫一萬一千個價額六十二萬三千圓出庫三萬五千個價額五十三萬圓[illegible]にして結局月末現在高五萬九千個價額百五十三萬五千圓にして前月末に比し個數一萬四千個價額八萬九千圓を增加せり一月末現在重なる品目別個數價額左の如し（銀行集會所調査）

種別	個數	評價額(千圓)
玄米 白米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀 小豆	[illegible]	[illegible]
麥粉 砂糖	[illegible]	[illegible]
日本酒 食料品	[illegible]	[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
麻織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
洋紙 和紙	[illegible]	[illegible]
燐寸	[illegible]	[illegible]
顏料及染料	[illegible]	[illegible]
牛皮	[illegible]	[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]
合計	五九、一五三	[illegible]

京城商況

綿絲布

綿絲布は本旬開始に慣に入り前月末は左の如し

朝鮮銀行の[illegible]に係る一月京城商況左の如し

綿絲布 保合したる綿糸布も本月年内の賣捌期と共に相場は仰下に轉じ賣行は一般に[illegible]市況は低調に陷り[illegible]綿糸布二百二十枚にして前月末に比し三[illegible]

大豆

大豆 東京の買のみにて荷動き微々たり相場は小口ものあり見越の人氣も漸く低調に赴き[illegible]に小口の出回りに止まり[illegible]三十錢方を唱へしが中旬に至り期米との出合取れしと[illegible]の稍々持ち直せるより多少内地との[illegible]八十錢處を示せるが要するに内地關係の[illegible]

米

米 新米の出回[illegible]の見送りにより保合ひ二十日前後より稍相場上向きたるも何となく人氣立たず月末の相場は三等合格米三十一圓二十錢並二十八圓七十錢二十八圓處にて此の間目立ちたる荷動きもなく大阪在米の豆額に押され氣配變化なく[illegible]の紐に越月せり

聯合會通知

臨時全鮮商業會議所聯合會開催に就ては[illegible]會議所より七日各會議所に宛て[illegible]る十七日午前十時より京城商業會議所に於て臨時聯合會開催の旨通知したるが尚各會議所より提案されたる朝鮮商業會議所組織に關する意見の提出を[illegible]方を通知せる由

商議評議員會

京城商業會議所にては十日午後三時より臨時評議員會を開催し臨時聯合會出席議員選定の件に就き協議する由

賀銀起工請負

賀銀行舍は清水組に於て請負三月下旬起工し年内竣成の豫定にて目下舊建物取崩し中なり

安東短期建株

安東市場に於ける短期取引開始は安取株に決定せる建株は安取、安倉、關東の三種に決定せる建株は安取、安倉、安信が主要なるべきが[illegible]に三種を加ふる筈なり取引方法は京城と同一方法なりと

京取重役會

京取重役會は八日午後二時より開催し短期取引問題に於て種々協議すべしと

銀行會社休業

九日は故山縣公國葬に付京城府内各銀行會社は一般に休業弔意を表する由

○日銀報況 六日現在左の如し

發行高	一二二〇、七四七
正貨準備	一二〇、七四七
發行餘力	[illegible]
貸出高	一三八、二一六

○朝鮮銀行券 七日現在左の如し

發行高	一二六、四九四、六八四
正貨準備	四五、六七一、〇五七
限外發行	二一、八三三、六二六

○京阪金利 七日左の如し

	東京	大阪
コール	一五、〇〇	一六、〇〇
無條件	一四、〇〇	一六、〇〇
翌日物	一一、〇〇	一七、〇〇
月越	[illegible]	[illegible]
六十日 普通歩合	二四、〇〇	二四、〇五

株式 (八日)

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	九六、〇〇	九六、〇〇	九六、二〇	九六、〇〇
仁取	三〇、五〇	[illegible]	三〇、五〇	[illegible]
鮮銀	三四、〇〇	[illegible]	三三、五〇	[illegible]
殖銀	五二、〇〇	[illegible]	五三、〇〇	[illegible]
實銀	一七、〇〇	[illegible]	一七、〇〇	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	三八、〇〇	[illegible]	三八、〇〇	[illegible]
韓銀	二七、五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	六三、五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	一九、〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	四〇、〇〇	[illegible]	四〇、〇〇	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄		
安取	[illegible]	[illegible]
奉取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

甲部	三千四百三十枚
乙部	六千八百十枚
短期	六萬九千二百枚
累計	[illegible]

短期日歩

京取	[illegible]
仁取	[illegible]
大新	[illegible]
滿毛	[illegible]

東京現株

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	[illegible]	一三六、五〇
同新	[illegible]	三八、五〇
東拓	[illegible]	六一、三〇
同新	[illegible]	一〇、五〇
滿鐵	[illegible]	一七、二〇
同新	[illegible]	二四、二〇
殖銀	[illegible]	五五、五〇
同新	[illegible]	一五、〇〇
東株	[illegible]	四八、〇〇
同新	[illegible]	三五、〇〇
運取	[illegible]	一二、〇〇
滿毛	[illegible]	七七、〇〇
朝紡	[illegible]	二〇、〇〇

大阪株式

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引	七日後場寄付	七日後場大引
大株	一五〇、〇〇	[illegible]	一五〇、三〇	[illegible]
同新	一二〇、五〇	[illegible]	一二〇、〇〇	[illegible]
郵船	一二九、八〇	[illegible]	一二九、八〇	[illegible]
同新	四七、三〇	[illegible]	四六、五〇	[illegible]
商船	一七、九〇	[illegible]	一七、九〇	[illegible]
同新	五七、三〇	[illegible]	五七、五〇	[illegible]
鐘紡	三四二、八〇	[illegible]	三四四、九〇	[illegible]
同新	三四〇、〇〇	[illegible]	三三九、九〇	[illegible]
東紡	一三〇、九〇	[illegible]	一三〇、〇〇	[illegible]

大阪延取引

銘柄	八日前場寄付	大引
大新	一二八、九〇	一二五、五〇
鐘新	三三九、〇〇	[illegible]
天取	六六、〇〇	六六、四〇

銘柄	八日後場寄付	大引
大新	一二六、一〇	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
天取	六六、二〇	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
七日後場 安取先	四〇、〇〇	四〇、七〇
八日前場 安取當	四一、〇〇	四〇、八〇
安取先	[illegible]	[illegible]

奉取は値頃 思ひに策士の策動

二圓七十錢方反騰

京信今週は前日來の[illegible]に買手を振り今週二十一圓五十錢に寄つて一圓七十錢と引け二圓高來週一圓八十錢と寄つて四圓八十錢の高値あり二十錢と引けドタの安値あり三圓六十錢と寄り二圓て一圓八十錢安來週三圓五十錢に寄り四圓と引け一圓六十錢安大新は反地の一服を入れて六圓五十錢と寄り七圓五十錢と跳ね七圓と引け五十錢方小戻した

京信續落

京信は京取の短期撤廢問題に祟られて惡角買人氣となり二圓五六十錢方續落して今週八十四圓八十錢の安値を見せた態々京取を撤廢するものとすれば京信の打撃は尠からざるべきに之に代るべき入氣株の上場に過ぎずば惡影響は單に一時的の人氣に過ぎずして業績の上には差したることならんと見る向もあり押目は買氣落在せる模樣である

奉取は反落

奉取は實株の出廻り遲延を材料に買煽られたが一部では奥地に少からぬ買付けが行はれたと云はれ之れが爲め十八圓臺のものが奧地もの二十圓臺に昂騰したのであつて右安値の買付玉は受渡日迄は容に出廻る見込みありとされ今朝二圓内外の反落となつたが孰れにせよ信託株であり且つ二十圓以下は買物であるといふ人氣であった

仁取も軟調

仁取は更に二圓方續落して七十五圓の安値を示し商値より二十圓限りの反落を寄げたが之れは公會堂落附問題に引續き仲買の手數料引上げ問題が再燃し若し實行されたら收益の減少を免れざるを得まいとの事情ありとして暫らく押されたのである

安取手堅し

安取は高値警戒の念もあつて四十圓閑門は流石に手堅く一圓臺の上下に保合つて居るのは近く開始さるゝ直キ取引の結果如何を待つて居るものと思はれ其の後の業績に依つては一相場あるものと期待されて居る

大新更に低落

大新は前日阪地の暴落を移して十八圓臺を見せ今朝更に六圓五十錢の安値に引けて三圓方續落したので大阪に於ける買方百井の投げ出しに基因すると云はれて居る

大阪立會停止

大株市場は鐘紡の暴落に買方の積極買となり形勢不穩の兆ありたる爲め後に立會を停止せりとの報あり

九日臨時休場

明九日は山縣公の國葬當日とて弔意を表する爲め臨時休業す

京取の今期

配當三割程度か

京取今期の業績を過去二箇月の業績に鑑みて豫想すると配當三割が關の山だらうと云はれて居る今十二月一月の業績を見ると十二月短期出來高十九萬三千三百枚手數料八萬六千九百六十五圓三千三百六圓六十錢一月は週間出來高八萬四千五百枚手數料九萬四千百一圓五十錢短期出來高二十二萬八千五百枚手數料三萬八千五百六千九百十五圓二十錢となり十二月が五萬四千十二圓九十錢一月が七萬二千百二十三圓五十八錢合計七萬二千百は例年の十二月の業績であるから之を例外として除き一月の業績を以て推移するものとすれば期末迄に二十七萬六千百八十二圓九十錢の手數料となり之に一月の一萬八千餘圓を加ふれば二十八萬八千六百八十八圓十錢となる之れより前期同樣の雜收入並びに經費を剩除すれば純益は僅々十二萬七千圓に比すると甚だしき相違で三割を推定となり前期の純益三十二萬三千八百餘圓に比すると甚だしき相違であるも假りに右の推定より三割の增收ありとしても前期の大割配當より比例すれば三割が限度であらうと見られて居る

前場は低落

市場は短期問題か未だ落着せざる先立ち又復京取短期開場止問題が起り揺ていい内地は鐘紡大新の暴落に立會停止を報ずるなど悪材料頻々として諸株一般に氣崩れの虞あらんとする形勢を呈した

險惡の氣分漂ふ 場面は漸く

觸がある即ち京取は短期九十八圓三十錢と寄り跡九圓と跳れたが頭重く八圓臺を覗き八圓十錢と引け一圓五十錢の安値を見せ八十錢と寄り九圓八十錢と崩れ一圓八十錢安新株は前日八十錢と寄つて九十圓安來週九十八圓九十錢と寄り九十錢方綜落今週九十八圓十錢と引け

大新一圓六十錢安

大新は前日引續き鐘紡の引けを報じ嫌氣の投げ物に短期十七圓五十錢と寄り九圓五十錢と反撥しが引けずと崩れ五十錢と引け一圓六十錢安

三圓安仁取

仁取は手數料問題公會堂附問題等にて小口の賣多ぎあり今週三圓安來週も三圓安

錢方崩れ奉取も三圓六十

奉取頭打ちも漸く前場となり今週二十一圓と寄り引け二十圓四十錢の安値あり七十錢と引け一圓四十錢と崩れ一圓八十錢安來週二圓十錢と寄り二十錢と寄り新は更に今週四十錢と崩れ一圓二十錢安

京信二圓五十錢安

京信は今週八十五圓と寄り四十錢に戻して押し來週五圓十錢と寄り三十錢と押し六十錢安を示したが獨りは一圓七十錢と寄り四十錢に戻して二圓十錢と返して押し四十錢安を示した

後場は反撥

京信は續落

後場は諸株低入模樣は京信は依然低落の氣勢を現したが安値は川鐘を續けたり即ち京取短期九十錢と寄り八圓ドタに押したが京取は高値崎の防戰買目立ち二十五十錢と寄り六十錢に戻し六十錢に寄り五十錢の高値に戻し八圓二十錢と引け三十錢高今週八圓三十錢と寄り九圓二十錢を高値に三十錢と寄り五十錢處を採み一圓六十錢れ一圓五十錢高安取は短期四十圓十錢と寄り一圓揃みは手堅く大引

百圓ドタ

米況 (七日)

仁川期米

前場頭重し

前日阪地の後場安に買方一派の嫌氣投げを呼び三十二圓〇五錢と脆弱く崩れ小口の手詰めに〇九錢と喰止めて打止め引跡更に阪地の氣配高を受け今朝は再び買氣を刺戟して當限來りしも中六十五錢先十五錢と六丁高に寄付

▲第二節 大阪寄三十八圓二十五錢と八丁高を入れしかば當限來ず中五十錢と伸悩みし始めや九錢と小弛みせしも押目は買氣褒へず二十二錢と手堅く引

▲第三節 大阪三節三十二錢の高移りに從々買氣を刺戟して當二十九圓七十錢中出來ず先二十七錢より三十錢と蹴上げ戻り待ちの賣物に二十五錢と小弛みして引

▲第四節 當中出來ず先十九錢に始め押目待の買ひに二十錢と小戻しせしも機先大阪四節十一錢の安移りに忽ちマバラの投物を誘致して二圓丁度と崩れ丸マ金太の買ひに〇二錢と小戻しせしも投物漸く丸ウの買ひに二圓〇八錢と跳返し五錢と引

▲第五節 當出來ず中丸ノの賣五錢と叩かれ先も九錢と叩かれ先〇九錢より一圓九十九錢と押し二圓丁度と引

▲第六節 當中出來ず大阪七節八圓九十五錢の移りに先一圓九十錢の安値を見せしも押目は買氣旺盛にて九十錢と跳ぎ立つるも押目は買氣に先十錢と返し〇八錢と大引せり

株式糸安影響

内地株式界は鼓再び悪化して大株市場は追證整理の爲め臨時休會し一方三品市場も今朝は米棉の崩落に影響を受けて當限以降は各期二百十圓臺に暴落して徒悲觀の兆候あるなど其影響は怒ち米界にも及ぼし大阪期米の如き今朝は三十七圓臺に侵込み引際漸く八圓臺に復し卅一錢の安値に追込まる

內務省 京城株式現物取引市場仲買人
高松株式仲買店
京城黄金町二丁目 電話長二九〇番 三五〇六番

形勢惡化

米其物の事情よりは此現物難き値頃でなしと雖財界の事情が斯く悪化の兆候を示し來りては米のみ獨り足らぬ物高して押し通さるゝか殊に金融業者か米に對する放漫なる貸出しを爲すや否や頗る怪しき狀態となり且つ政府は外米の輸入を促進しつゝ混食を奨勵せんとする等四圍の事情は今や漫然の強氣を許さゞるものありとて警戒の氣味もあり

丸ウの手詰買

賣方の主力たる丸ウは昨後場より阪地の不勞に伴ふ賣方の嫌氣投けに乘じて熾んに手詰めを急ぎ先限は殆んど賣方皆拔きとなりたるが常中には未だ相當の賣玉を兩持し居れりと云ふは常中の關係上依然賣り乘れるものと見做され戾りは賣氣振はざる模樣なり

仕入の變化

前日より丸マを中心として買出勳せる強氣一派は昨後場より今朝に亘り阪地の不勞を入れて約一萬石の途轉賣越しを行ひ熟心弱氣の主力たる丸ウと共に戻りは更に賣浴せんと待ち構へ居れるが之れに對する賣方は丸イを機關とせる小一萬石と丸主、金太丸力及力等が主なる手口にして前日來仕人の上に大なる一變化を來したり

賣買差引殘

賣方		買方	
角ナ	一、〇〇〇	丸イ	三、四〇〇
丸マ	三、九〇〇	丸ト	一、〇〇〇
入一	二、七〇〇	丸福	八〇〇
丸吉	一、二〇〇	丸ウ	七、八〇〇
丸一	一、八〇〇	金太	六、七〇〇
金ミ	五、五〇〇	丸力	三、〇〇〇
丸龍	四、〇〇〇	山布	二、〇〇〇
山り	四、〇〇〇	三引	七、〇〇〇
い	[illegible]	又丸	五、〇〇〇
		丸北	三、〇〇〇
		山一	五、〇〇〇
		ス丸	九、〇〇〇
		一	七、〇〇〇
		丸ノ	二〇、〇〇〇
		丸力	七、七〇〇
		金裕	四、〇〇〇
		丸合	一、〇〇〇

○七日前場

寄付	三二、一五
止値	三二、〇八
高値	三二、一五
安値	三二、〇〇

▲前場公定値

一節	三二、一五
二節	三二、一五
三節	三二、二二
四節	三二、一七
五節	三二、〇二
六節	三二、〇一

▲後場公定値

一節	三二、〇五
二節	三二、〇五
三節	三二、〇〇
四節	三二、〇六
五節	三二、〇二
六節	三二、〇一

限月	當限 中限 先限
値段	三二、九八 三二、一〇 三二、一七〇
取引高	五千石 一萬一千石 三萬九千石
出來高	十九萬二千三百石
累計	一九六、〇五〇石

後場稍見直す

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十八圓十九錢の移りなりしも先限三十二圓二十九錢と二十一丁の上放れに寄付たり

▲第二節 當中出來ず中四十錢より五十錢先二十九錢より三十錢あり二十七錢と縮り五十二錢引公定五十二

▲第三節 當中出來ず先二十二錢より三十錢と縮り二十錢あり二十二錢引公定二十二錢

▲第四節 當中出來ず先二十四錢より三十三錢と返し二十二錢引公定二十

臨時休會

明九日故山縣公國葬當日に付仁川米豆取引所は敬弔の意を表し臨時休會

米界餘聞

昨後場の阪地安は株安が原因であつたらしいが其れが隱れ財界へ飛火したのは未だ若しない事はないか心配してい米丈が足らぬ物は高く來ては獨り米丈が足らぬ物は高く來るといふ原則通りに行くどうか▲共處へ一般の頭が因作人氣に捕はれてモウ〱と云ふ觀念の放れぬなどは最も買方として考慮を要すべき問題である▲茲二三年跡定期が五十圓と云ふ空前の高値を出した時などは誰れも豫期しなかつた位みか大部な強氣は途中で賣りに宗旨を替へて引かかつた事がある其處が所謂定期の定期たる處でさう易々とは掴ませない▲唯れも今年の米を安いと見る者はないにも拘はらず此邊に伸悩むと云ふのが即ち強氣自身が伸力を縮めて居る形程大した強材料でも實現せない以上此の峠を登るのは一寸骨じやと皮肉つてる弱氣もある

京城穀物

前場延取引

玄米 浮動氣迷ひの折柄双方膠入れ節内なしと雖昨後場の阪地相場の變動に連れて新規新手の賣付を見るに至り五千餘石の大取組を見るし新手筋の見送りたる爲め多少活氣を殺かれたり相場は寄鼻下押し氣味なりしも期米の跡高移りに引際各期小締りて打止めたり

歩み

	二月中限	三月末限
九	三一、一〇〇	三一、五〇〇
六七	六六	六五
七二	七四〇	七〇〇
八〇	算定七〇	出來高二、一〇〇

七日後場

二月中限	二月末限
定六〇	三一、八〇
[illegible]	五五
[illegible]	六八

正米現物

期米安に連れ各地正米軟調を傳ふるに拘はらず鼓許賣物薄にて荷主筋る腰強く合格地摺共に前日の値持合を唱へ他所に比し割高を維持しつゝあり

九〇	八〇	七三
限三一八〇	七五	[illegible]
五 八三	八一	八〇 七五 七四
七五算定七〇	▲出來高五〇〇石	

仁川正米

定期の反落に買氣を阻喪し今朝は三十一圓二十錢を唱ふるも買入薄く前日より二三十錢安の模樣なり

釜山正米

期米軟弱なるも安値には賣物なく案外高唱への慶北穀良三十二圓七十五錢同三等神力三十二圓二十錢處にて六千叺の商內あり

へ豆は賣物なく十錢高の十四圓九十錢處にて二百叺の商內ありたり

群山正米

(八日) 二月末限三十一圓六十錢三月中限三十一圓三月末限三十二圓三十錢現物三十一圓二十錢(八日)

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
𠆢布井仲買店
電話 二六四番 五三三番

東京期米

	八日前場先限	八日後場先限
寄付	三八、〇一	三七、九九
二節	三八、〇六	[illegible]
三節	七、〇〇	[illegible]
四節	七、七一	[illegible]
五節	七、九	[illegible]

大阪期米

	八日前場	八日後場
當寄	三八、〇六	三八、三三
止め	三八、三九	三八、〇三
中寄	三七、九〇	三八、〇九
止め	三七、八九	[illegible]

兵庫期米

	八日前場	八日後場
當寄	三八、〇六	三八、三三
止め	三八、三九	三八、〇三
中寄	三七、九〇	三八、〇九
止め	三七、八九	三七、〇一
先寄	三八、二五	三八、九〇
二節	三二	三一、一
三節	三二	[illegible]
四節	一一	[illegible]
五節	一八	[illegible]
六節	七九一	[illegible]
七節	七九一	[illegible]
八節	八〇六	[illegible]
九節	〇〇五	[illegible]
十節	三〇五	[illegible]

大阪竹原商店總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黄金町二丁目市場構內
電話長五七〇番 一九六番

下關期米

	八日前場	八日後場
寄付	三七、三二	三七、四〇
止め	[illegible]	[illegible]

	七日前場	七日後場
常限	寄止 止め	寄付
中限	[illegible]	[illegible]
先限	毛、究 毛、〇〇	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
各仲買店
長電話 二〇五番 九二六番

大阪三品

倫敦銀相場三十四片八分の三

米棉三圓五十錢安

	八日前場寄付	前場大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

	七日後場
二月限	[illegible]
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]

ふくまく

本家兵庫縣明石市 森末商藥院 季節によい家傳妙藥を知す申込有れ

來ル十一日ハ紀元節ニ付定期休業致シマス

合資會社 京日代理部

結核専門 古賀病院 九州線二日市驛ヨリ四丁 電話二日市五十番

はらにカタのマリ

ラジウムリラデ キル病卵巣子宮月經止り等手術せず良藥を分つ申込有れ委しく知す 明石市裁判所前 湧泉堂本宅

解雇廣告

右都合ニ依リ解雇致候ニ付爾後當店ニ何等關係無之候 高木次郎 安斗植

高松株式仲買店

本邦唯一の研究法 鴨綠江節 日本民謡 鴨綠江節の和歌を作る處は[illegible]流行せぬ處はありません大に活動致しませう

安東縣五番通三丁目四 鴨綠江節研究會

零度下の寒氣も何のソノ ろくまく肺病憂ふるに足らず

最高最貴 生命の靈液! ◎人蔘まむし酒 百藥の王

虚弱體質の衰弱であると寒氣も怖い肉身にシミ又病にも侵され易く病に負けて寝くなるばかりですが試みに最貴最高の滋養強壯と呼ばるゝ此の人蔘まむし酒を少しつゝ服んでごらんなさい身體が中心から溫みを生じ血を增し肉を殖やし抵抗力が强くなりますから何んな寒さも平氣で凌がれ又人蔘天賦の自然療能(獨りで病の癒える力)を充分に發作して病に打勝ちズン〱快復を早めます今は實驗の好時季直ぐ御試めしの上大に御好評下さい

○ろくまく○肺病○産前産後○病後の衰弱其他一般に虚弱者に最適です、女子供、下戸にも適す

ろくまく肺病數千人の全治實驗狀を有する

無代進呈 ウニコール 療法肺病全治事實 東京日本橋區呉服町二番地 順天堂藥院 安原尚親

調劑確實有效保證
KAZEPIRIN
カゼピリン
大學病院擬範方劑
樂天堂製藥株式會社

朝鮮名産 ビートー原料 眞陽ドロップス 平壤製菓株式會社

大阪工場擴張祝と釜山驛頭開店一週年記念として

總ゴム靴特價賣出し在庫品拾萬足に限り

賣出し期間 二月十日より三月十日迄

御一報次第特價表送附申上候 千代田護謨株式會社朝鮮一手販賣店

總ゴム靴 朝鮮靴 各種卸商 松本文一商店 釜山驛前 電話長六四八番

三大正館三

九日より公開

入場料普通

松竹キネマ秘藏の特作映畫 東京名優澤村源之助丈最得意の妙技

舊劇 きられお富 四卷

大阪長堀川に於ける大悲劇の實話 關根達發栗島澄子三村千代子主演

全篇涙の大悲劇 法の涙 六卷

秋月彩節き沙漠情話名花シャリー、メイスン孃主演

曲馬團の處女 五卷

浮草 (176)

入江新八 作　守田早苗 畫

彼女の噂(三)

『分りましたよ。節代さんは××屋に泊つてゐるんです。』河村は獨りでケエ氏と節代との後をつけて行つて遲くなつて旅館に歸つてから、さう云つて秋子の部屋へ飛んでやつて來た。彼は以前よりも、もつと落着いた顔をしてゐた。

『あなたも隨分物數寄ね。節代さんの行衛を突き止めて何うしやうと云ふの？あの女が作家になつたので、あなたの戀が復活したんですか。』秋子は冷笑するやうに云つた。

『私の戀……アヽ、私もあの女に戀をしたことがあつた……さう思ふと……』と河村は云つた。冒瀆が優へてその後が分らなかつた。

『さう思ふと……何うなの……あなたは然う落着してみますね。訪ねて行くつもりなの？』

『僕は讀んだよ。中々旨いよ……今の女の作家の中では更に傑出つたものを持つてゐる。××が非常に褒めて批評してたぢやないか。』もう一人の作家は云つた。

『さうかね。そんなに旨いかね。』

『更に角旨いには旨い。××は秋子さんと比較して、秋子は遠く及ばずなんて持ち上げてゐたよ。秋子さんあなたあの批評見ましたか。』

『えゝ見ました。』と秋子は云つた。

『お宅にゐた時から、そんなに旨かつたんですか……』

『宅にゐた時は何も書きませんでしたが、でも才は非常にある人でした。私はあの人の才よりも、あの人の節……あの人の姿が好きだつたんです……私だつて、一時はあの女に陶酔されたんですからね……』

秋子は冷笑するやうに笑つてゐた。

『えゝ、僕は訪ねて行きたい……明日でも僕は訪ねて行きます。』おろ／＼した聲で云つた。

『お止しなさい。見つともないぢやないの、あなたは一度拒絶された人でせう。』

『……でも、僕は、あの女がケエと一緒にゐるかと思ふと斯うしてはゐられない氣がします。』

『オイ、河村君、止せよ。捨てた女を何んだい……別れた女を……君は馬鹿らしいだね。』と、もう一人の作家が嘲り乍ら云つた。

『君はあの女の作を讀んだかい。あの「僕は矢のやうに」を……』河村は續けた。

『讀まんよ。』と其友達はいつた。

『讀まないだらう……アヽ、僕は戀しくなつた。戀しくなつた……アヽ戀しくなつた。』と叫びながら地團太を踏んだ。

『隨分だなあ……秋子さん、あなたあの女の今度の作を讀んだですか。』

『讀みました。』と秋子はいつた。

『何うですね？傑いですか。』

『さうですねえ。隨分傑いところはありますよ。』

『でせう、あなただつて、あんなに目の中に入れるやうにして愛した女でせう……僕だつて……僕だつて、』と河村は膝を撫はした。

『更に角、不思議な魅力を持つてる女ですよ。ケエさんも、今、その魅力に夢中になつてゐるんでせうよ。』

『また一人……第二の新しい秋子さんが出現したわけなんだなア。また驚かせることだね。』

京城明治町 ○○○ 春季の品揃ました

『第二の秋子が現れると、第一の秋子は、急に光りが薄くなつて來ますよ。あなたもしつかりしなくちやいけませんね。』

『さうね。私はもう引込みませうよ……引込まなくつても、もう引込まされてゐるわ……』秋子は淋しく笑ひ乍ら、

『もう、あなた達のやうな嫉蓄と斯んなとこへ來てるやうではね。』と腹立たしさうに皮肉を云つた。

彼等はそれからまた節代の噂を大分長い間した。河村はいろ／＼な思ひ出に取り逆上たやうな顔をしてゐた。さうして、秋子の部屋を去つてから二人の友人が歸まると、獨りで節代にやる手紙を書いてゐた。彼は銀座の夜を一緒に歩いたことや、自分の部屋で節代が酒に醉て其儘寢てしまつたこと、それから後のことなどを考へ出すと氣狂はしくなつた。そして、今、その女がケエと一緒に其夜を同じ姿にあることを想像すると眼が眩みさうになつて來た。

櫻の雫　トキワ謹製　明治屋 發賣元

短歌　尾上柴舟撰

題「霜」

○ 変河 野村龍男
霜野原まがり流るゝ一筋の河に生命のあるかとぞ思ふ

○ 龍山 笛井駿一郎
吹雪する枯木の中にさら／＼と霜んまと被りて行ける人見ゆ

○ 統營 岩見榮子
人戀ふるこの夕暮を音もなく地に降り來るほたん霜かな

○ 金二浦 蒲川綵平
霜窓は風となりて電線の高鳴りやまず夜に入りしかも

○ 龍山 松田永穂
降り積もる霜の夜の道行く人の足音遠み靜かに更けぬ

○ 耶馬溪子
霧のかげふは／＼として霧降れる向が丘を靜かに動く

○ 瑞興 薮渡茂禁
粉霧散る堀川の夜を打ちつれて小路開くこそ此上なくよけれ

○ 京城 恒郎
冬くれば悲しきものか霜の日を鳥啼きさびしくねぐらに戻す

○ 同 平井良介
故里も霜ふれりてふ妹のたよりしみ／＼嬉しき霜
幼き日の時の背に在り眺めたる霜かや今宵我れを偲ます
霜溶けのめかるみ路にふと見し湯上り女の素足しのばゆ

短歌募集
課題『摘み』『鶯』　選者 尾上柴舟先生　賞金 天位寄贈　締切 二月十五日　注意 各題別紙五首以內、用紙裏面に宛名京城日報社文藝係

人蔘エキス　京城本町壹丁目 電話 一四八〇・一六七〇番　津村兄弟商會

土曜會句集 (一二、二四)

草萌

○退院を知らせの文や草青む
○杖振つて行く散財や草青む
○草萌や乾ききつたる牛の泉
○草萌や朝日が岡の雄鶏
○雄鶏の雌呼ぶ聲戸や草青む
○下萌や轉地の女頭痛
○監獄の石門高し草青む
○下萌や踏めば粉となる馬の麥
○朝跡のまだ片付かず草萌ゆ硯
○下萌や城隍堂の山崩
○温泉の里は早しあたりの草青む
○霜解の土ふくらみて草萌ゆ
○排水の工起す日や草青む
○受驗日持つ野路の散歩や草青む
○草萌の丘に石入れたり
○草萌や鳥居の上に石投げる

俳句募集
課題『東風』『柳』　選者 本社編輯局　賞金 天位金券圓　締切 二月二十日　注意 各題別紙五句以內、用紙裏面宛名京城日報社文藝係

春季互選俳句大會　大田 湖南吟社主催

湖南吟社にては詩想豐なる春の好季を期し全鮮同好者の親睦を兼ね春季互選俳句大會を催すべく目下句稿募集中である規定投句所等は次の如し

▲課題『春風』『雛』『猫の戀』各題二句吐
▲投稿 半紙半折各題別紙
▲締切 二月二十五日(不延)
▲發表 三月二十日
▲選句 各題を通して十句互選
▲選者 一地方五名以上取纏め投句の時は內一名選者推擧の事選者選句は秀逸二點佳作一點として互選點數に加算す
▲會費 金十錢(郵券代用は貳錢切手)
▲記念賞 互選高點者同高點句へ各記念銀牌贈呈
▲投句所 大田岐阜町松本十亭方 湖南吟社

キムラヤ

新刊紹介

▲千鳥(公開創刊號) 千鳥吟社機關以來四年を過ぎた今日、始めて公開號を出すこと、なつた。云ふまでもなく同吟社は十七音の基調を肯定し季感を認容して飽まで純正な俳句の宣傳に努めてゐる。大家の論說及び近詠、募集句、課題句、會報其他俳句に親む者の參考すべき資料に乏しくない有益な雜誌(三ケ月七十五錢) 東京京橋區三田四國町其吟社
▲露(二月號) 兵庫縣西宮町杉山時耕園
▲電氣之友(二月一日號) 東京京橋南金六町六其社 價四十錢
▲長春商業會議所報(第七號) 長春其會議所
▲大正九年水產統計 慶尚南道
▲文化(二月號) 京都下京區西洞院七條下內外出版株式會社 價二十五錢
▲劉岸時報(國月十五日發行) 福井縣
▲蜂蜜內其編輯部 價二十錢
▲中央佛教(二月號) 東京牛込矢來町一ノ一其社 價四十錢
▲新舊東(二月號) 東京芝榮井町三其社 價一圓
▲東方時論(二月號) 東京麹町平河町四ノ六其社 價五十錢
▲賓翳珍本雜誌(二月號) 大阪東區北久寶寺町ノ四八其社 價二十五錢
▲滿鐵經濟時報(二月號) 奉天滿鐵
▲奉天商業會議所報 價五十錢
▲東洋經界(二月號) 東京府中野町大字中野八八五其社 價六十錢
▲新英語(二月號) 東京神田錦町三ノ七北星堂 價三十五錢
▲經濟時論(二月號) 東京芝田町六ノ一其社 價五十錢
▲骨董雜誌(二月號) 東京牛込橫寺町五八其社 價三十五錢
▲話人(第二號) 大阪東區唐物町一ノ五其社 價三十錢
▲鐵道時報(週刊) 東京京橋米女町一七其局營業部 價十錢
▲市町村雜誌(二月號) 東京芝田村町六其社 價二十錢
▲朝鮮山林會報(第三號) 京城貢金町二ノ一九五朝鮮山林會 價三十錢
▲簡易保險局統計年報(大正九年度) 簡易保險局

將棋新手合 (一)

於東京日本橋區濱町三四 藤吉本將棋所
平手 先△(六段)宮松關三郎(東京) ▲(五段)飯塚勘一郎(東京)
圖は四一玉迄の局面 △持駒 飯塚氏歩三

▲二八飛まで(以下次號)
評 藤吉本七段
(イ)三四飛と敵歩を取るも相體の變法なり
(ロ)四一玉は定跡なれど此處八八角同銀三三角と打ち敵飛將の活動を束縛する方優れり

家庭療法

百日咳に柿の實の核
子供の百日咳には柿の實の核を乾かして、中にある白い核を取り出し、大きな柿ならば七八個、小さい柿ならば十個を細く刻み、砂糖の大さなのを三個加へ一合の水の中に入れて、文火で水が二合の減い位に煮詰め、咳の出る時に小匙一杯づゝを與へると大層よく効きます。之は甘いので子供は喜んで飲みます。

產婦人科 京城 二宮醫院 醫學士 二宮完吉

森內科病院 京城明治町二ノ七 醫學士 森定吉

運勢

二月十日 (舊暦正月廿四日) ▲金曜日 ▲己酉 ▲七赤 ▲暗劔西方 ▲友引

▼七赤▲出過ぎては損する慎みの守をさへ守れば何事も無事平穏の日
▼八白▲迷ひを去つて素直に働けば幸福自ら來るべき勝調の日。待人來る
▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の縁談を纏るにも妙
▼一白▲進むよりは退くに利あり開業爲替は延して面白くない
▼二黒▲得意の絶頂に達する華やかな日、開店にも旅行にも婚姻にも大吉
▼三碧▲思ひ違ひから大きな麒れを來す日、大事は午前中に片付くるが利
▼四緑▲利益に疎く總て信用を失する日。妄動すれば紛擾が起る大に自重せよ
▼五黃▲首尾よく目的は達するも散財の多い日。節を守りて進退せば無難
▼六白▲親類間に訴訟が起る事業は擴張せずして好調新しき商取引又は資本を求むる吉

▲京城のキネマ界に三友倶樂部の目醒めたるを吾人は喜ぶと共に最近喜樂館の振るはないことを悲しむものである。此の際喜樂館は大根宗士の離次が最大急務であらう。總に臨んで三友倶樂部▲櫻井町二丁目の世話燒き連中よ終の時赤い顔してお供に立つばかりが能ではあるまい。櫻井町二丁目の道路を見よ[illegible]櫻井町二丁目の人達よ自分の家の前だけでも通り道を作つては如何です公設市場が出來ますよ(雞田生)▲[illegible](起田生)▲[illegible]のみを氣にせず少しは[illegible]を進めて下さい▲鍾路の或る料理屋に出入し學生の本分を忘れて[illegible]する者居る取締りを希望す(學生)[illegible]

京釜線　京義線　湖南線　京元線　京仁線　平南線 [illegible]

祝仁川記念日

仁川閣長 牛屋正雄
仁川寺町 芝モト 電話四一八番
仁川新町 成金 電話五五三番
仁川宮町 朝鮮製鹽所 電話三〇六番
仁川本町四丁目 太田與吉商店 電話三二九番
仁川仲町 原金旅館 電話三三番
仁川東公園 料亭 八坂 電話一六番
仁川山手町 能治齒科醫院 電話三五〇番
仁川本町四丁目 米穀商 北島五郎商店 電話二七二番
仁川花房町 中條榮藏
仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

嚴寒に際してお年召した方は一層お膚の御注意が肝要です
品質本位 花王石鹸
はこの意味に於ける衛生的條件を遺憾なく具備した純良品であることを御承知下さい
花王石鹸 製造元 東京馬喰町 長瀬商會
鶴香水 日本輸入元
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大崎組

光榮!!!
絕大なる雄辯 無言の保證
品質本位 酩酒 朝の花
大藏省醸造試驗所開催 全國清酒品評會 於 朝鮮酒造界中 最高位賞牌受領
朝鮮醸造論山元
朝鮮酒造株式會社
京城府黄金町二丁目
京城出張所

資本金 六百五拾萬圓
積立金 繰越金 百五拾參萬圓
十八銀行京城支店 株式會社 京城府黄金町二丁目 電話四二〇・一九五八・七〇番
同 新龍山支店 振替貯金口座京城八一四番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱中候

內科 胃腸病科 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九 診察時間 九時迄夜

營業課目
直輸出入商
自轉車及人力車
附屬品一式
タイヤ及チユブ
人力車車輪
總ゴム靴
ズツク特製靴
靴裏ゴム各種
其他ゴム製品一式
朝鮮大田本町二丁目 大田ゴム工業所 電話長一〇番
工場 明石市大藏谷　工場 神戸市西代

襟元に御注意……
(襟元が美しければ顔の美しさを引立て、人品を高め、自然と奇麗に見えます)
朝夕必らず塗けねばならぬ、肌の奥底から美しくする
ホーカー液
ホーカー液は肌を奥底から美しくするばかりでなく、化粧下としてもよく、その乾き目に白粉を塗ければ白粉も吸ふやうにノリます。
定價 小 二十八錢 中 五十八錢 大 一圓十五錢
安全で且つ調和した美しさを與へる高級品の調和した純粹な白粉
白粉の中で一番品の良い ホーカー白粉
ノリノビツヤ共に申分のない白粉
ホーカー本舗 堀越嘉太郎商店 東京神田 振替東京一五六